Panasonic

ワイド液晶テレビ
取扱説明書

品番 TH-22LT1
（22型）

上手に使って上手に節電

保証書別添付

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

TQBE0419-1

もくじ

●このたびは、パナソニックワイド液晶テレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ご使用のまえに、4～8ページの安全上のご注意を必ずお読みください。

見やすい映像にしよう 28ページ〜

聞きやすい音にしよう 34ページ〜

各機能の設定 37ページ〜

アンテナ線の接続 42ページ〜

受信チャンネルの設定 44ページ〜

各機器の接続 51ページ〜

テレビを上手に使うために 58ページ〜

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警 告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注 意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

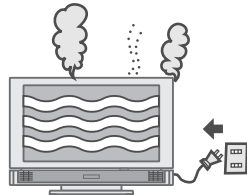
■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

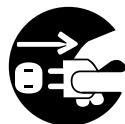
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

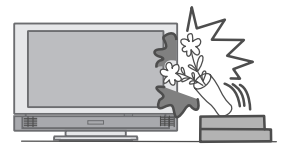
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などが入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

■近くに水などの入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

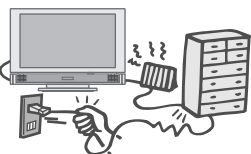
（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器）

●4ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

⚠警告

電源コードについて

■ACアダプターの電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●ACアダプターの電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■電源プラグにほこりが付着しないよう、定期的に掃除をしてください

湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

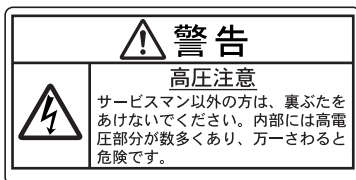
■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

⚠警告

高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体後面に表示した項目」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

■不安定な場所に置かないでください

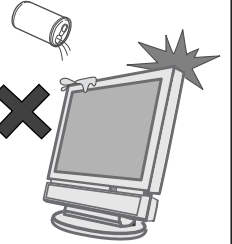
禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

火災・感電の原因となります。

■ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

■外した電池を乳幼児が飲み込まないようにしてください

禁止

窒息死する場合があります。

●飲み込んだ場合は直ちに医師とご相談ください。

■電池の⊕・⊖部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させないでください

禁止

液もれ・発熱・破裂・発火の原因となります。

●ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

■電池を廃棄する場合、テープなどで絶縁してください

他の金属や電池と混じると発火・破裂の原因となります。

■壁掛け工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、けがの原因となります。

●専用の壁掛け金具をご使用ください。

⚠注意

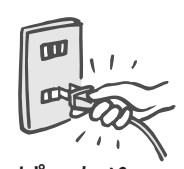
■テレビの通風孔をふさがないでください

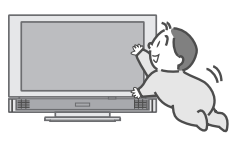
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- ●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- ●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- ●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

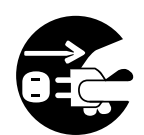
■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

調理台や加湿器のそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱったり、はさみやペンチで切ったりしないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■テレビに乗らないでください

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- ●特に、小さなお子様にはご注意ください。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください

火災・感電の原因となることがあります。

■ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください

耳を刺激する大きな音量では聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- テレビに衝撃を与えないでください。

■電池はショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください

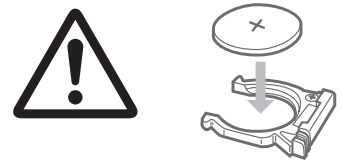
禁止

発熱、液もれ、破裂などを起こし、けがや、火傷の原因となることがあります。

■指定以外の電池を使用しないでください

禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部掃除については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

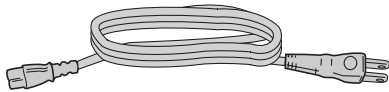
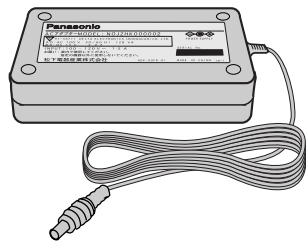
付属品を確認してください

本製品には、次のものが同梱されています。付属品をご確認ください。
万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店までご連絡ください。

まず、付属品の確認を

（　）は個数です。

□リモコン ················· (1)
【ボタン電池；品番：CR2025···(1)
内蔵してます】

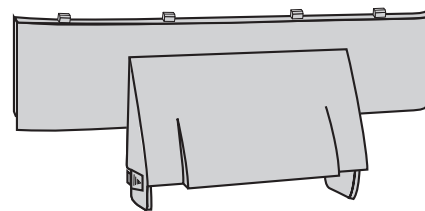
□電源コード ··············· (1)

□ACアダプター············· (1)

□F型接栓 ················ (各1)

<5C用>

<4C用>

<3C用>

□F型アダプター ··········· (1)

□ケーブルカバー ·········· (1)

●イヤホンやヘッドホン、ビデオ他との接続コード類は別売です。

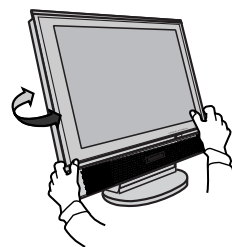
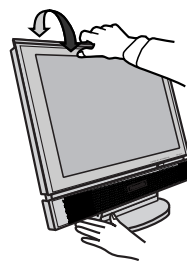
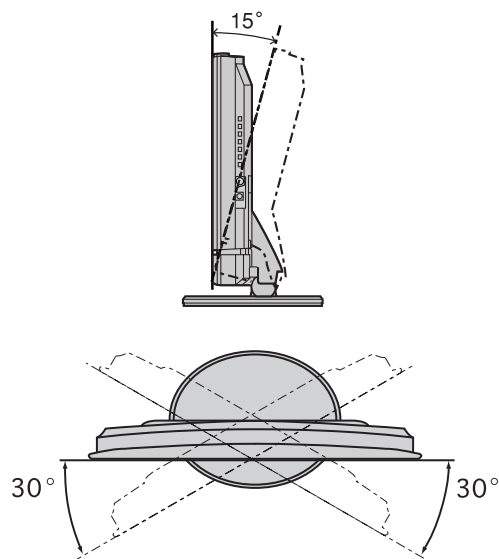
設置してください
（本製品は、壁に取り付けることもできます）

設置するときに注意すること

美しい映像をご覧いただくために

液晶画面に外光や照明などの光が入ると、ハイコントラストでの美しい映像を見ることができません。液晶テレビ付近の蛍光灯は消し、外光が当たらない場所でお使いください。

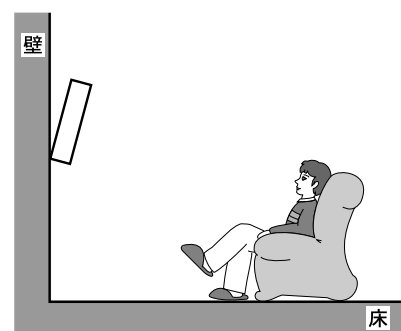
セットスタンドの使いかた

セットスタンドで見やすい角度に合わせてください。セットスタンドは右に30°、左に30°、後方に15°まで傾きます。

壁に掛けて使うには

本製品を壁に掛けて使う場合、別売の専用壁掛け金具（品番：TY-WK22LT1）の取り付けが必要ですので、お求めの販売店にご相談ください。

壁掛け使用例

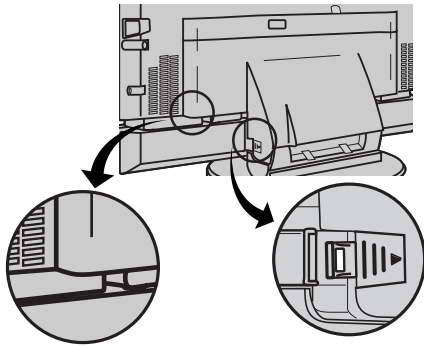
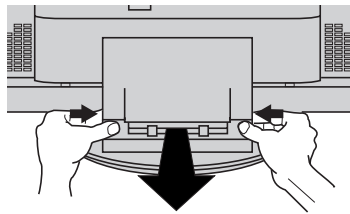
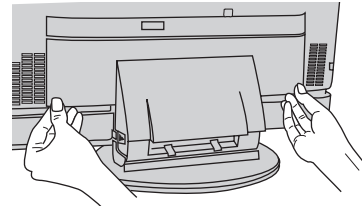
お願い

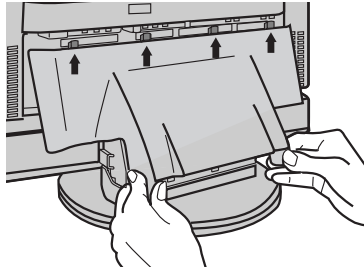
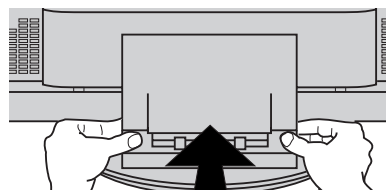
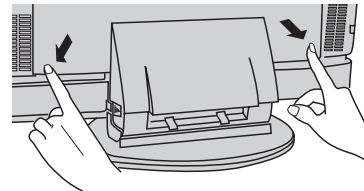
- 壁掛けの取り付け工事は性能・安全確保のため、必ず専門の技術者に施工を依頼してください。
- 工事説明書および取り外した部品類は、もとに戻される場合に必要となりますので、大切に保存しておいてください。

設置オプション（別売）の紹介（2000年6月現在）

専用壁掛け金具（品番：TY-WK22LT1）

ケーブルカバーの取り外し、取り付けかた

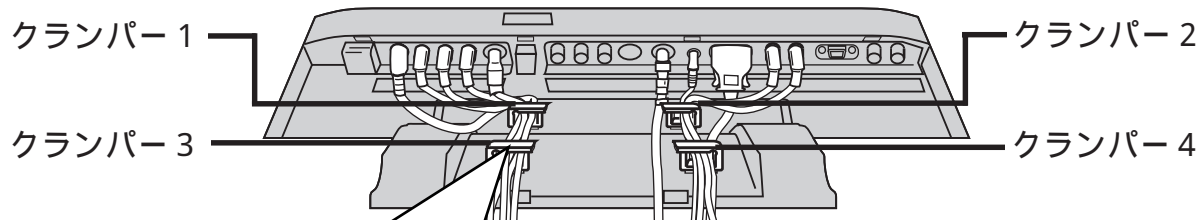
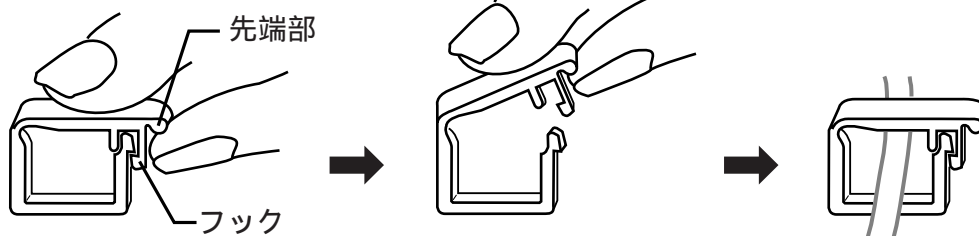
ご使用の際は、ケーブルカバーを取り付けてお使いください。

取り外し

ケーブルカバー下部のロック付きつめ部（左右2ヵ所）を押さえながらロックを外して手前に引きます。

ケーブルカバー左右中央部のロック部を持ってカバーを外します。

取り付け

ケーブルカバー上部のつめ（４ヵ所）を端子部上部にはめ込みます。

ケーブルカバー下部のロック付きつめ部（左右2ヵ所）をカチッという音がするまで押し込みます。

ケーブルカバー左右中央部のロック部を押し込みます。

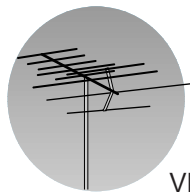
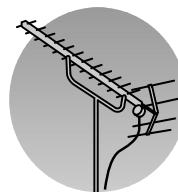
ケーブルの取り付けかた

クランパー１、２、３、４を使ってケーブルを固定してお使いください。

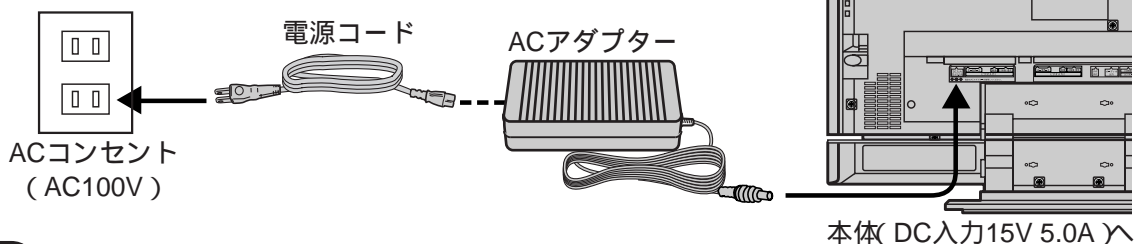
取り付け

クランパーの使用方法

クランパーの上部を親指で押さえながら、人さし指で先端部を手前に引いて、フックを外します。

電源を入れる前に必ず確認してください

❶ アンテナは正しく接続されていますか

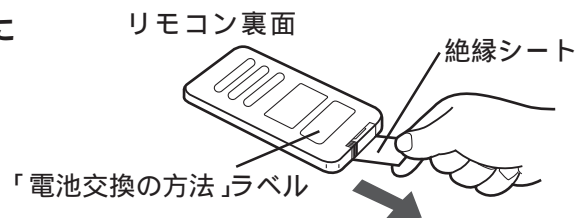
アンテナ線の接続（☞ 42ページ）

❷ ビデオなどは正しく接続されていますか

各機器の接続（☞ 51～57ページ）

❸ ACアダプターは接続されていますか

お願い

- 必ず付属の電源コードとACアダプター（品番：N0JZHK000002またはN0JZHK000004）をご使用ください。
- 指定以外のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。
  （15.2型モデル用ACアダプター（品番：N0JZHK000001)は、ご使用にならないでください。）

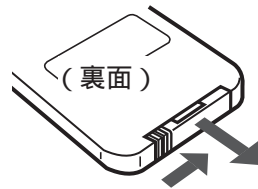
❹ リモコンを使用する前に

あらかじめ電池が入っています。ご使用前に
絶縁シートを引き抜いてください。
絶縁シートを引き抜くとお使いになれます。

お願い

- 落としたり、衝撃を与えたり、足で踏んだりしないでください。（部品がこわれ、故障の原因になります）
- リモコンに水などをかけないでください。
- リモコンとリモコン受光部の間に物をおかないでください。
- 他の機器のリモコンと同時に使わないでください。
- リモコンをテレビの近くで操作しても働かないときは、電池（品番：CR2025）を交換してください。
  リモコン裏面部に貼付されている「電池交換の方法」もご参照ください。

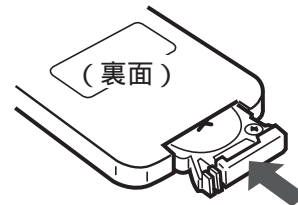
リモコンの電池交換の方法

1 電池ケースを引き出す

電池ケースのツメを矢印①の方向へ
押しながら矢印②の方向へ引きます。

2 電池を交換する

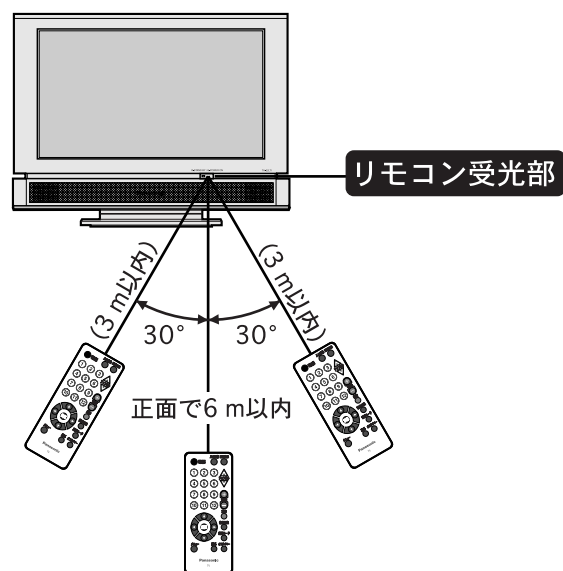
プラス側（⊕）を上にして入れます。
（プラス⊕ とマイナス ⊖ を確かめて
正しく入れます）

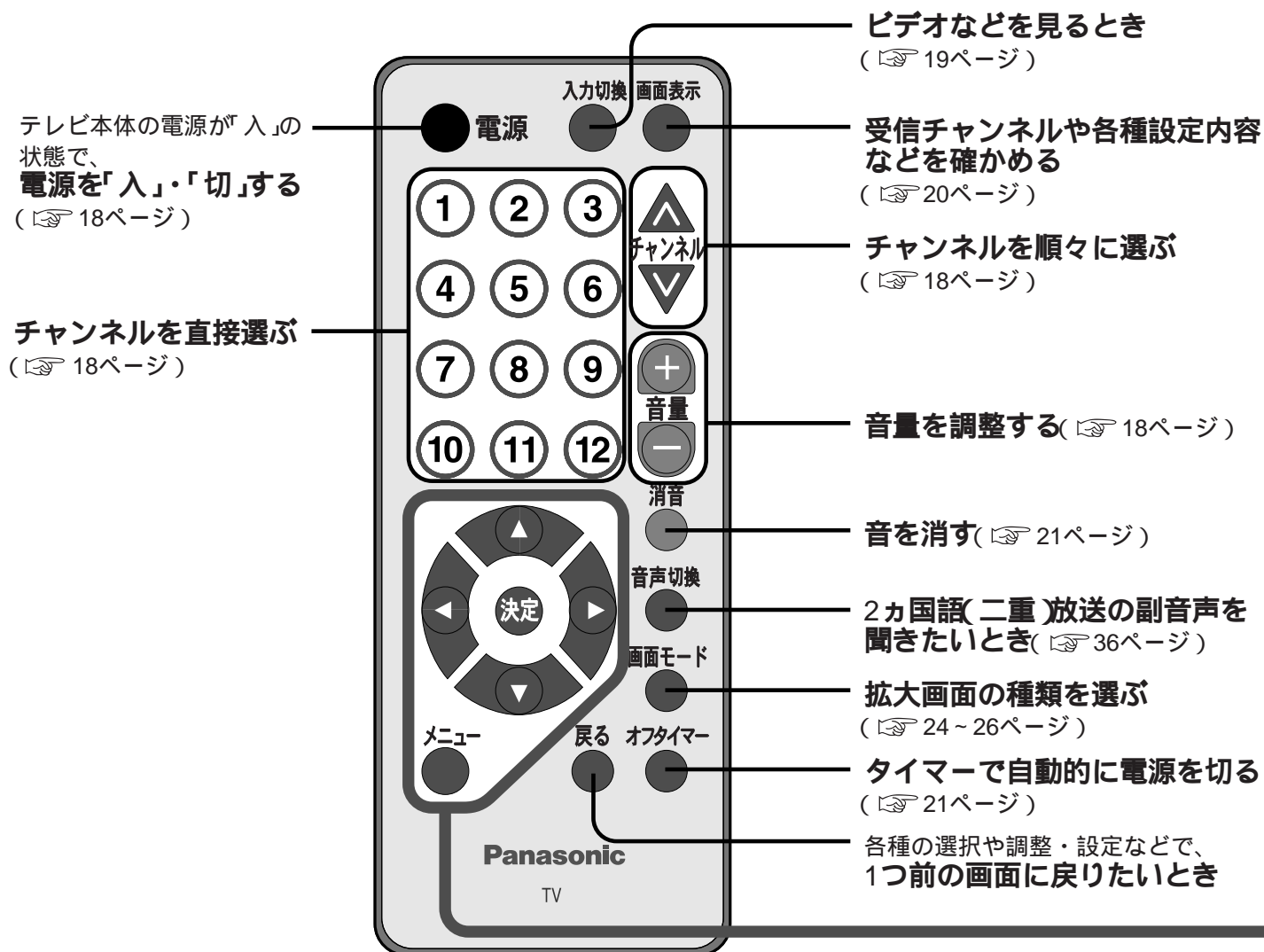
3 電池ケースに差し込む

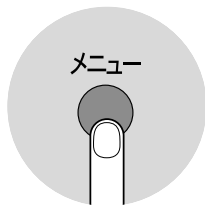
電池ケースをカチッと音がするまで
差し込みます。
取り出した電池は、テープなどで巻い
てから廃棄または保管してください。

リモコンの使用範囲

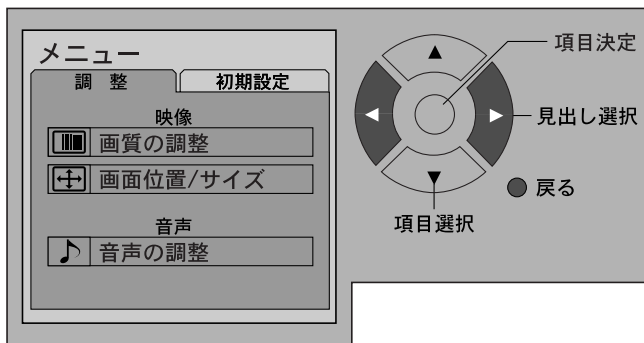
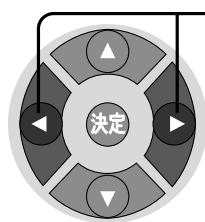
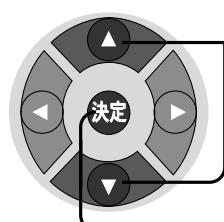
リモコンは、リモコン受光部に平行に向けて
正面から約 6 m 以内で操作してください。

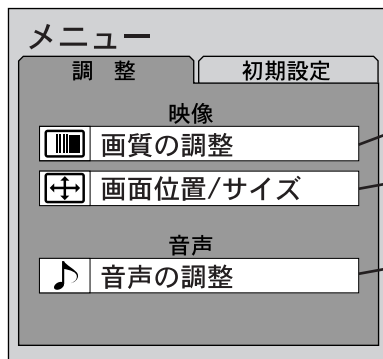
お願い

- リモコン受光部に直射日光や強い照明があたると、リモコンの動作が鈍くなります。照明やテレビの向きを変えるか、リモコン受光部にリモコンを近づけて操作してください。
- リモコンで電源を切ってもスタンバイ電力が消費されていますので、長時間使用しないときは必ずテレビ本体の電源を「切」にしてください。
- リモコンの発光部は指向性が強いため、傾けると動作しにくくなります。リモコン受光部に平行に向けてください。

各部のなまえとはたらき

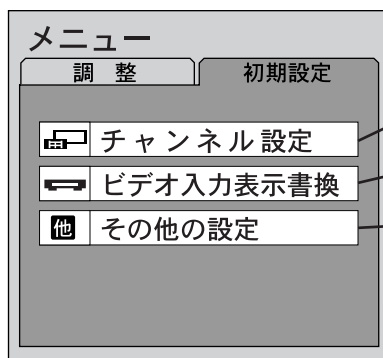
リモコン各部のはたらき

リモコンのメニューボタンについて

**本製品の各種調整や設定機能は全てメニューボタンで操作できます。
メニュー画面は「調整」メニュー、「初期設定」メニューの2枚構成です。**

**押すと、
メニュー画面が出ます。
画面で確認しながら
設定や調整ができます。**

❷

**押して、設定したい
「メニュー」(「調整」
「初期設定」)を選ぶ**

**押して、設定したい
項目を選び、**

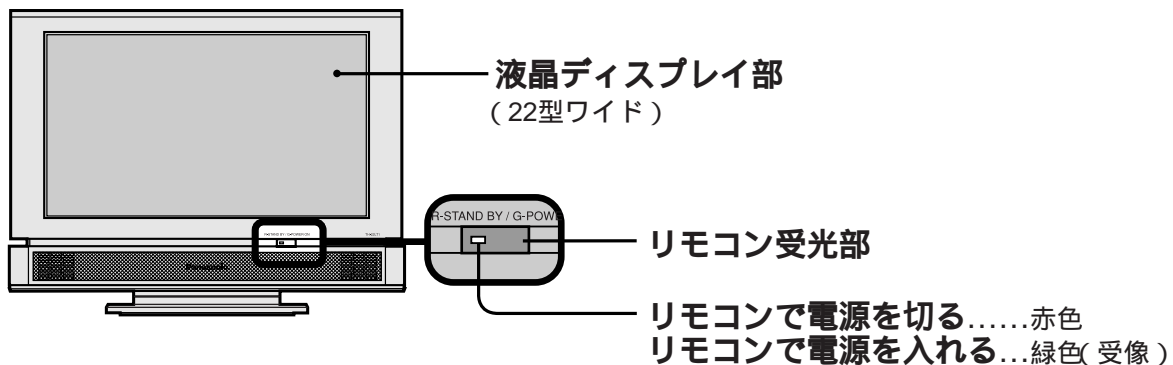
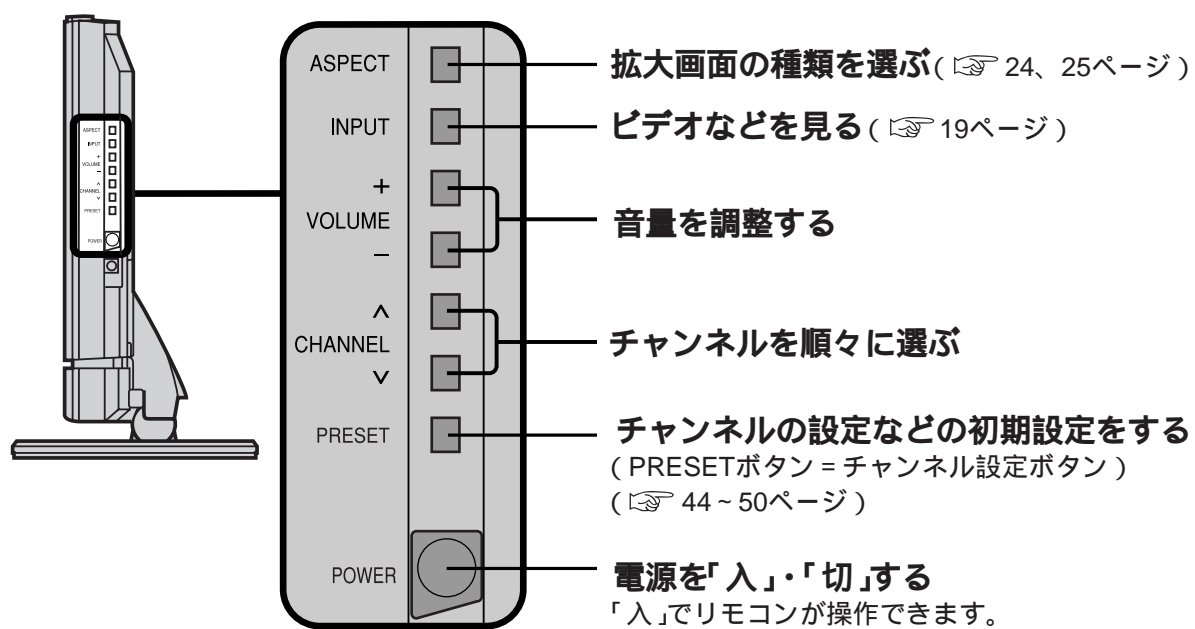
決定を押す

**映像、色の濃淡や明暗を調整するとき
（☞ 28ページ）**

**画面位置や画面サイズを調整するとき
（☞ 26ページ）**

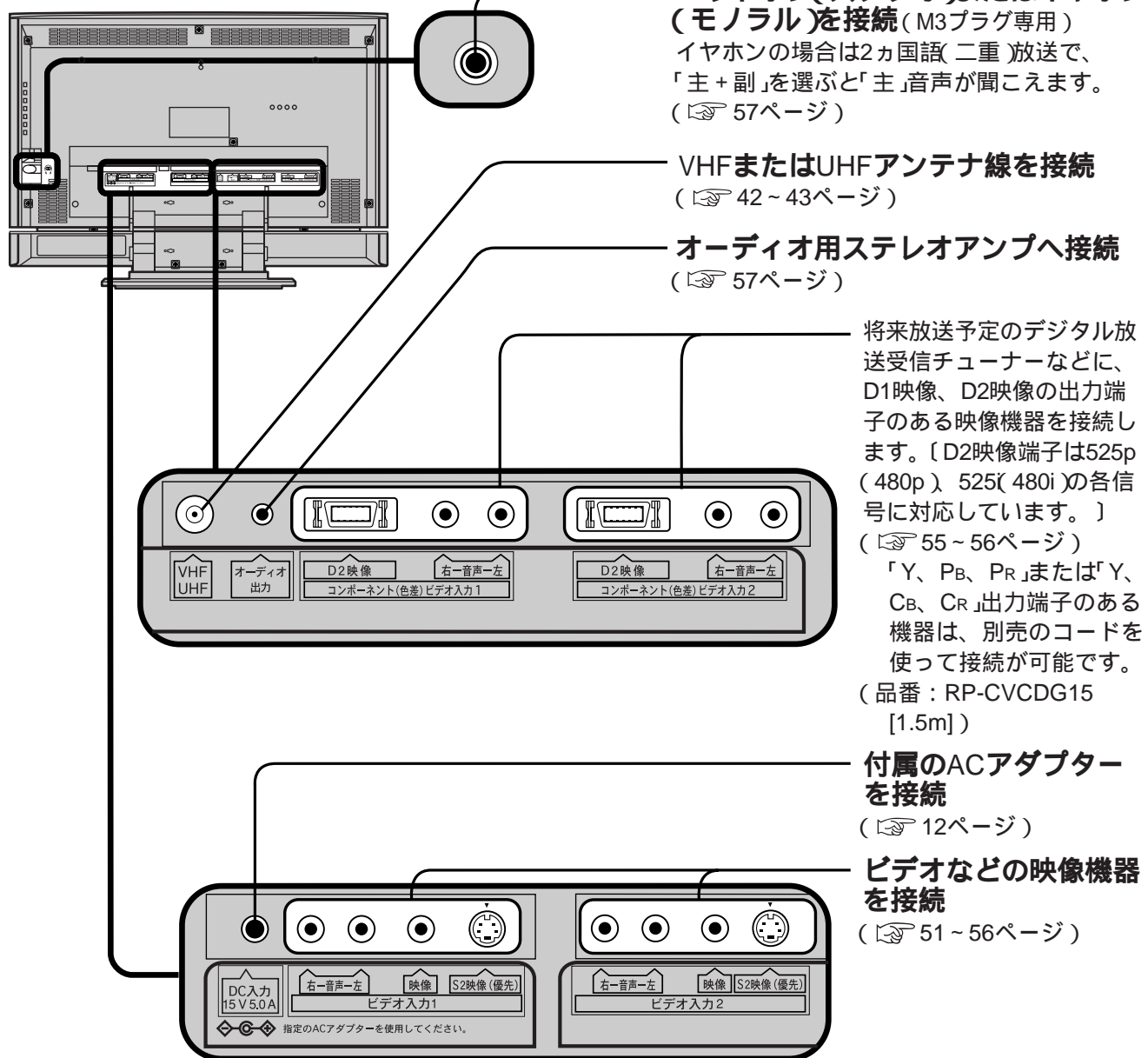
**音声やバランスなどを調整するとき
（☞ 34ページ）**

**受信チャンネルを設定するとき
（☞ 44〜50ページ）**

**接続機器に合わせた表示の設定
（☞ 37ページ）**

**テレビの使用環境に関する各種設定をするとき
（☞ 22〜23、30〜33、38〜41ページ）**

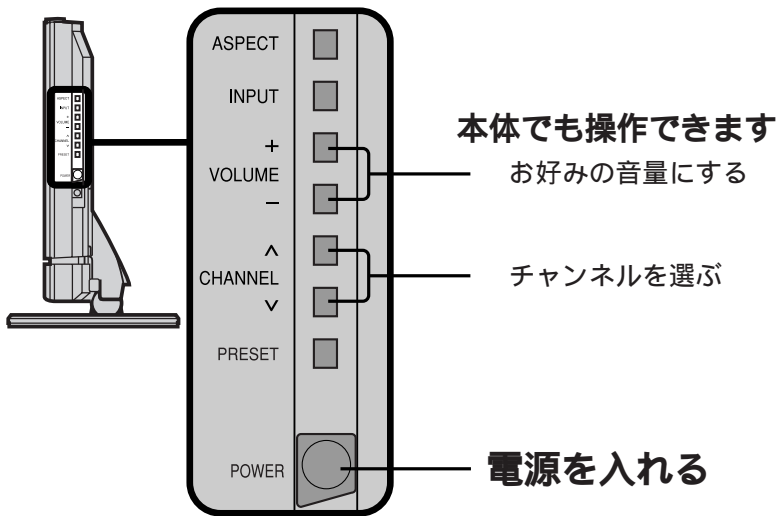
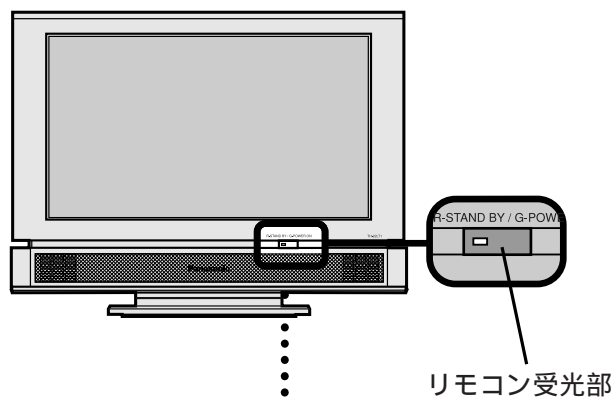
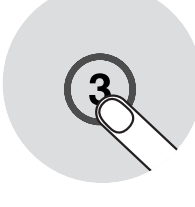
本体操作部について

お知らせ

● 電源を「切」・「入」しても音量は記憶します。

本体端子部について

お知らせ

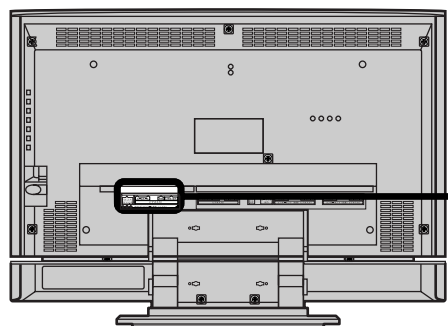
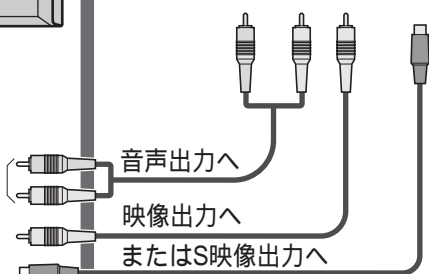
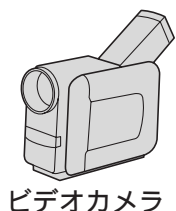
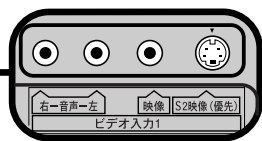
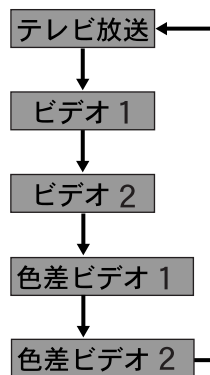
● **S2映像端子の機能について**
S映像、S1映像にも対応します。（音声コードは同時に接続してください。）
S映像 ……… 良い画質を得るため映像信号を輝度信号と色信号に分離したもの。
S1映像 ……. S映像の機能に加え、ワイドテレビ対応ビデオからの縦長映像は「フル」画面になります。
S2映像 ……. S映像とS1映像機能に加え、S2映像の場合は「ワイド」画面になります。

● **接続端子の優先について**
「S2映像」と「映像」端子は「S2映像」が優先します。（同時接続時）

● **ID-1検出機能について**
ビデオ入力の「映像」端子やS2映像端子、およびコンポーネント（色差）ビデオ入力（525i信号）にID-1対応機器を接続したとき、ID-1検出が働くと、縦長映像は「フル」画面に、横長映像は「ワイド」画面になります。

地上放送(VHF／UHF)を楽しむ

お知らせ

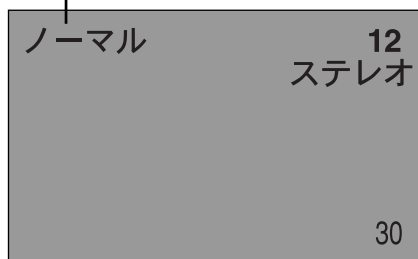
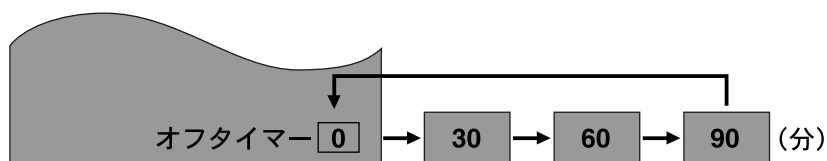
- 電源を切っても…
  チャンネルや音量などは記憶されます。
- 音量を下げると…
  消費電力や音のひずみが少なくなります。

衛星放送(BS／デジタルCS)やビデオなどの外部機器を楽しむ

お知らせ

● S映像をS2端子に入力した場合は、「S-ビデオ1」、「S-ビデオ2」の表示をします。

● 接続に合わせてビデオ入力の表示を書き換えることができます。
(☞ 37ページ)

「画面表示」について

放送内容などを知りたいとき「画面表示」
入力切換
画面表示
電源
チャンネル
音量
消音
決定
音声切換
画面モード
メニュー
戻る
オフタイマー
Panasonic
TV
押すとチャンネル番号やオフタイマー
残り時間、画面モードの状態などの
表示をします。
最後はチャンネル番号が残り、表示を
消すときもこのボタンを押します。
画面モード
（☞ 25ページ）
ノーマル
12
ステレオ
30
チャンネル表示と放送内容
●モノラル放送のとき…緑色
●ステレオ放送のとき…黄色
●２ヵ国語放送のとき…赤色
オフタイマーセット残り時間
（☞ 21ページ）

「消音」「オフタイマー」について

便利機能を使おう

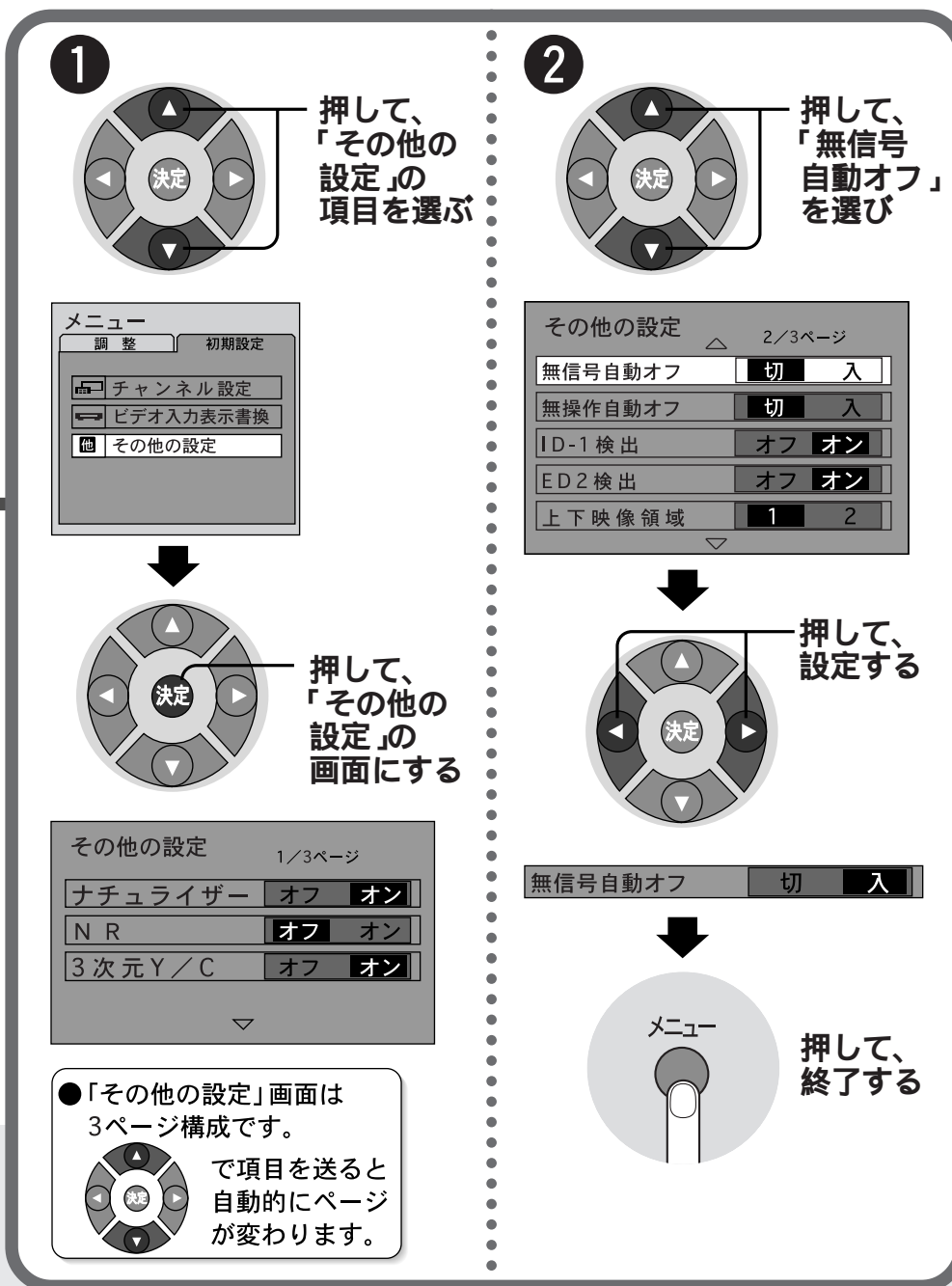
お知らせ

● オフタイマーをセット中に停電などで電源が切れると…
停電が回復後オフタイマーは解除され、リモコンで電源を切った状態になります。

● オフタイマーの残り時間を知りたいときは オフタイマー または 画面表示 を押します。

テレビ放送終了時、自動的に電源を切る

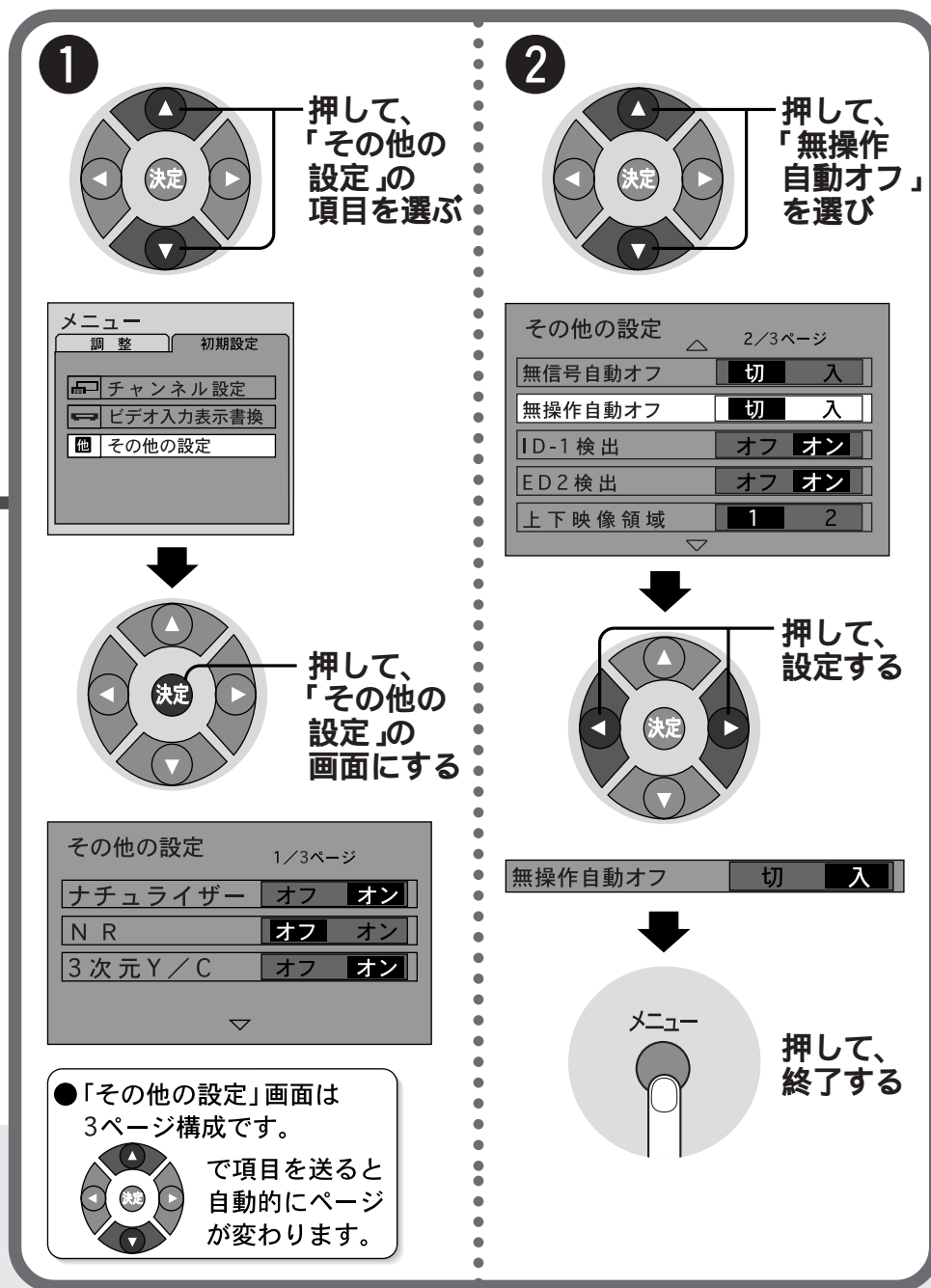
「無信号自動オフ」
テレビ放送が終了して電波が来なくなったときなど、自動的に電源を「切」にします。
●入……信号がなくなると、約10分後、電源を「切」にします。
●切……信号がなくなっても、電源は切れません。

まず、 15ページの手順で「初期設定」メニュー画面にする。

お知らせ

●無信号自動オフが働いて電源が切れたときは次回に電源を入れると「無信号自動オフが働きました」と約10秒間表示します。
●ビデオ入力やコンポーネント（色差）ビデオ入力時も、映像がなくなると無信号自動オフが働きます。ただし、ビデオなどがブルーバック画面のときは働きません。

長時間、操作をしなかったとき、自動的に電源を切る 「無操作自動オフ」

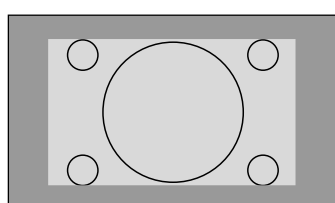
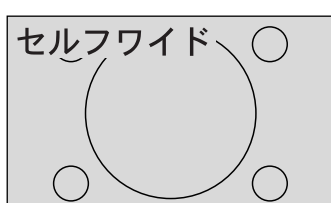
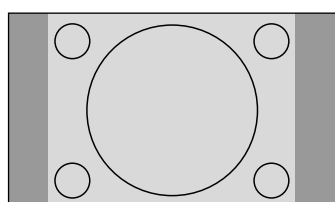
長時間、リモコンや本体操作部で本製品の操作をしなかったとき、自動的に電源を「切」にします。
●入……最後の操作から、約3時間後、電源を「切」にします。
●切……操作をしないままでも、電源は切れません。

まず、 15ページの手順で「初期設定」メニュー画面にする。

お知らせ

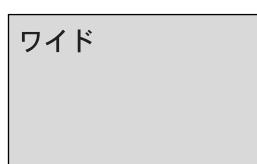
●無操作自動オフが働いて電源が切れたときは、次回に電源を入れると「無操作自動オフが働きました」と約10秒間表示します。

映像に合わせて拡大画面にする

自動で拡大画面にする場合

1回押すと
「セルフワイド」になり
自動的に拡大画面になります。
●本体のボタン(ASPECT)でも操作できます。

横に長い映像のとき　→　画面いっぱいに拡大。

普通の映像(4：3)のとき　→　「その他の設定」画面で設定した「ジャスト」画面か、「ノーマル」画面に。
(☞ 38ページ)

「ワイドクリアビジョン」放送を受信したときは

ワイド

ED2検出を「オン」に設定していると、
自動的に「ワイド」画面になります。
(☞ 41ページ)

現行のテレビ放送(横縦比4：3)と画面のワイド化(横縦比16：9)の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。本製品は自動的に画面を拡大する回路を内蔵しています。

■ 「ワイドクリアビジョン」を受信中に一旦、画面モードを変えると「ワイド」にはなりません。

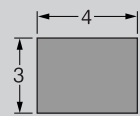
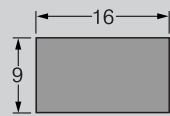
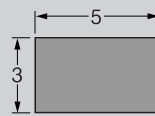
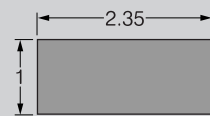
(再度「ワイド」にするときは、画面モードボタンを1回押す。)

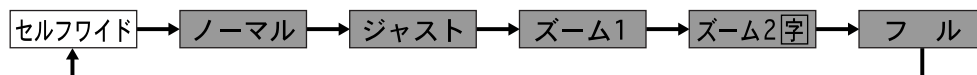
お知らせ

■ コマーシャルのときなど画面サイズが変わって見づらく思われるとき
(映像の比率が短い時間で変わるため)
● 画面モードボタンでご希望の拡大画面をお選びください。

■ ゲームソフトで画面が欠けるとき
● 画面モードボタンで「フル」か「ノーマル」に。
(☞ 25ページ)

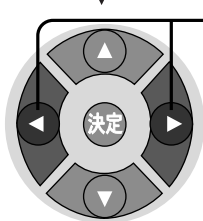
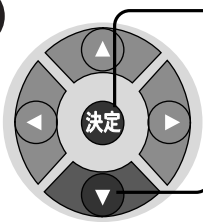
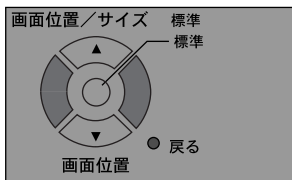
■ 接続端子「S2映像」からS1またはS2映像を入力するとS1映像は「フル」、S2映像は「ワイド」になります。
● ID-1検出をしたときも、画面サイズが切り換わります。
(☞ 40ページ)

メモ ■映像の横縦比（アスペクト）
放送や映像ソフトの映像比率（画面の横と縦の比）には、次のような種類があります。

映像に合わせて拡大画面を選ぶ場合

一回押すと、「セルフワイド」になり
押すごとに画面モードが切り換わります。

● 本体のボタン（ASPECT）でも操作できます。

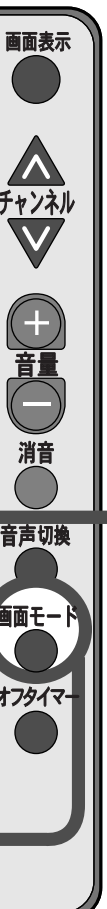
お知らせ

●画面モードはテレビ、ビデオ１，２、色差ビデオ１，２ごとに記憶します。
●525p［480p］信号のときは「フル」と「ズーム1」の切り換えになります。
●接続端子「S2映像」からS1またはS2映像を入力するとS1映像は「フル」、S2映像は「ワイド」になります。
●ID-1検出をしたときも、画面サイズが切り換わります。（☞ 40ページ）

画面の位置やサイズを調整する

ご注意

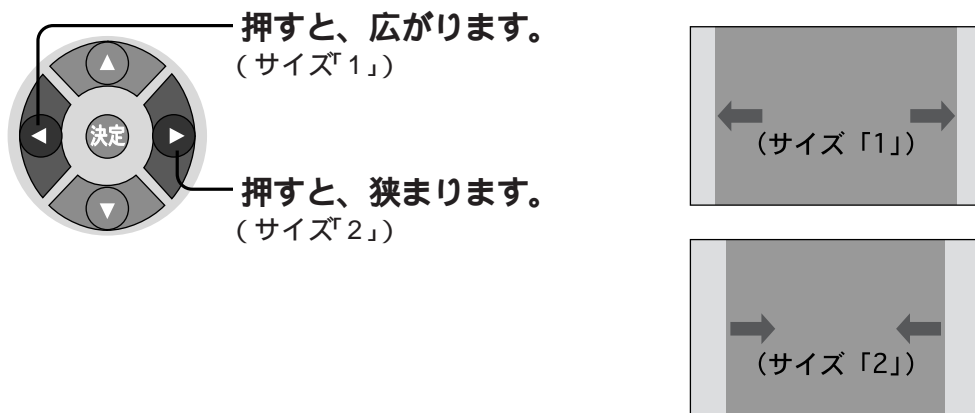
- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

お知らせ

- 電源を「切」・「入」しても調節内容は記憶されます。

画面の幅を切り換える

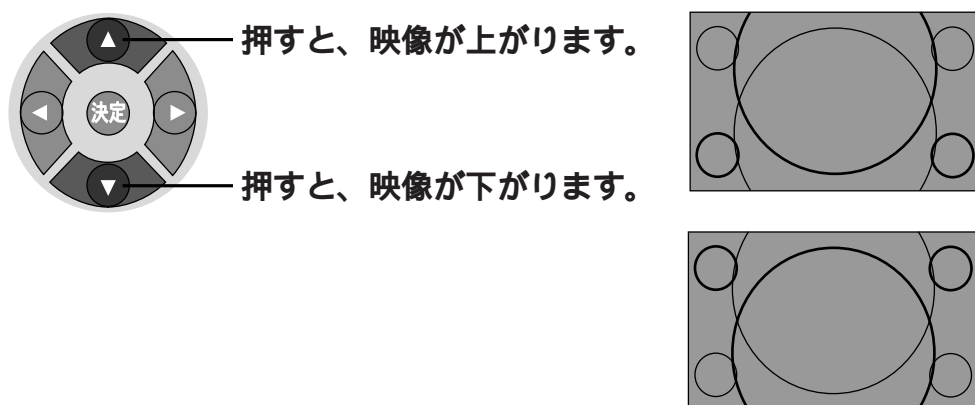
ノーマル・ジャスト 画面のとき
（サイズ「1」で、映像の両端にノイズ状のものが見えるときは、サイズ「2」にします。）

押すと、広がります。
（サイズ「1」）

押すと、狭まります。
（サイズ「2」）

画面外にはみ出た映像を見る

ズーム1・ズーム2字 画面のとき

押すと、映像が上がります。

押すと、映像が下がります。

■標準に戻すとき→

■調整が終わったら→ メニュー

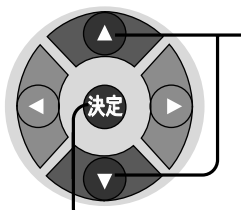
お知らせ

●画面位置は、テレビ、ビデオ１，２、色差ビデオ１，２共通です。
ただし、色差ビデオ１，２の 525p [480p] 入力のときのみ、個別に調整できます。

適切な画質を選ぼう

「映像メニュー」

まず、「画質の調整」画面にする

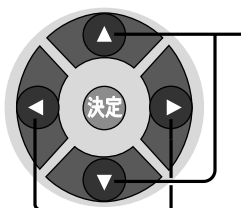
15ページの手順で「調整」メニューにしたあと、次の操作をしてください

① 「画質の調整」を選び

② 押す

「画質の調整」画面

画質の調整	
	標準に戻す
映像メニュー	スタンダード
バックライト	＋5
ピクチャー	＋30
黒レベル	－5
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
液晶ＡＩ	オフ　オン

適切な映像メニューを選ぶ

映像ソフトの明るさや、お好みに合わせて適切な映像で楽しめます。

「映像メニュー」を選び、

押して、選択する

映像メニュー ダイナミック	明暗がはっきりしたメリハリのある画面
映像メニュー スタンダード	標準の映像で見たいとき
映像メニュー シネマ	映画のとき

■設定が終わったら→ メニュー

お知らせ

● 選んだ映像メニューはテレビ、ビデオ１，２、色差ビデオ１，２ごとに記憶します。

「映像メニュー」の内容をお好みの画質に調整したいとき

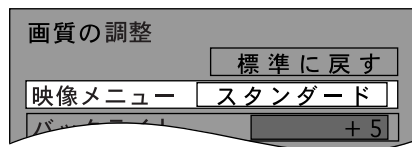
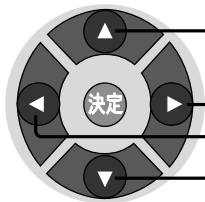
❶ 28ページの手順で調整したい「映像メニュー」を選ぶ

例 映像メニュー「スタンダード」のとき

❷ お好みに調整する

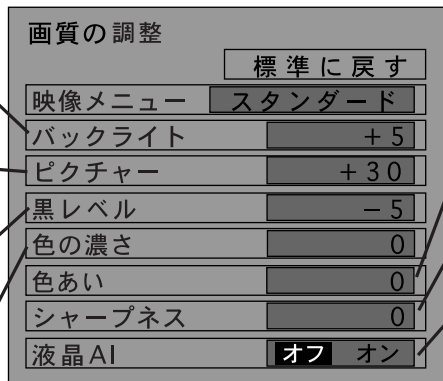
押して、項目を選択する
押して、調整する

項　目

画質の調整	
	標準に戻す
映像メニュー	スタンダード
バックライト	+5
ピクチャー	+30
黒レベル	−5
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
液晶AI	オフ　オン

バックライト
お好みに合わせて見やすい明るさに

ピクチャー
部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに

黒レベル
夜の画面や髪の毛などを見やすく

色の濃さ
やや、うすめの色に

色あい
肌色をきれいに

シャープネス
シャープな映像に

液晶AI
「オン」にすると、黒や白をはっきりさせたメリハリのある映像になります。

■設定を標準に戻したいときは

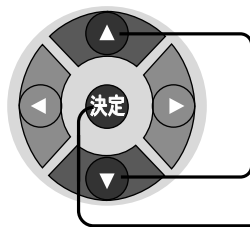
 で 標準に戻す を選び を押す。

■設定が終わったら→

お知らせ
- 映像メニュー（ダイナミック、スタンダード、シネマ）ごとに調整できます。
- 「ピクチャー」を明るい映像で上げても変化しません。また暗い映像で下げても変化しません。

コントラストのある自然な映像で楽しむ 「ナチュライザー」
映像のざらつき感を少なくする 「NR」

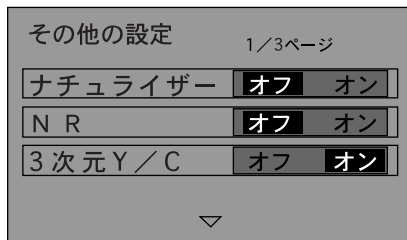
まず、「その他の設定」画面にする

15ページの手順で「初期設定」メニューにしたあと、次の操作をしてください

① 「その他の設定」を選び

② 押す

「その他の設定」画面

その他の設定 1／3ページ

ナチュライザー	オフ	オン
N R	オフ	オン
3次元Y／C	オフ	オン

●「その他の設定」画面は3ページ構成です。

で項目を送ると自動的にページが変わります。

コントラストのある自然な映像で楽しむ「ナチュライザー」

❶ 押して、「ナチュライザー」を選び

❷ 押して、「オン」にする

その他の設定	1／3ページ
ナチュライザー	オフ　オン
N R	オフ　オン
3 次 元 Y／C	オフ　オン

ナチュライザー	オフ　オン

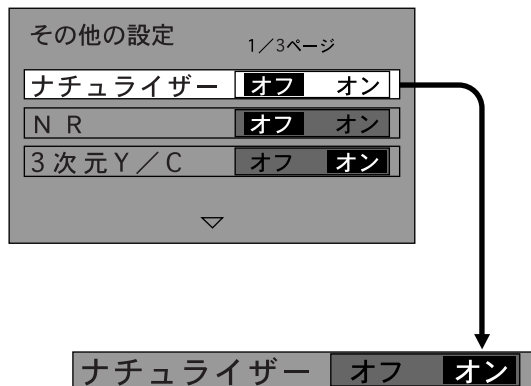
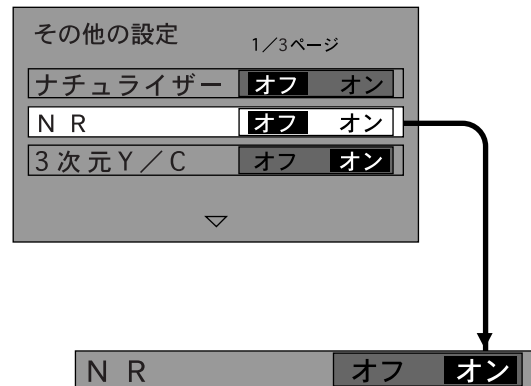
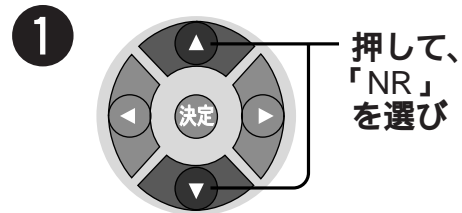
■設定が終わったら→ メニュー

映像のざらつき感を少なくする「NR」

❶ 押して、「NR」を選び

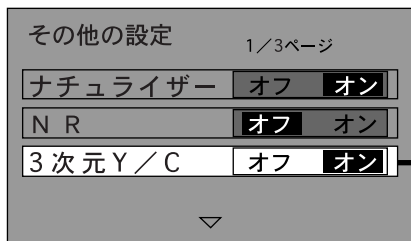
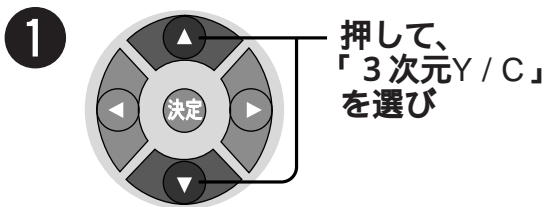
❷ 押して、「オン」にする

その他の設定	1／3ページ
ナチュライザー	オフ　オン
N R	オフ　オン
3 次 元 Y／C	オフ　オン

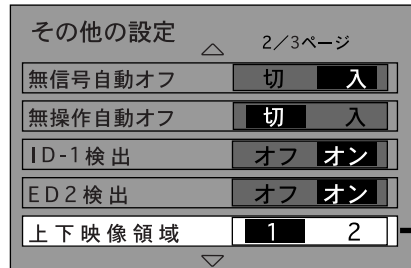
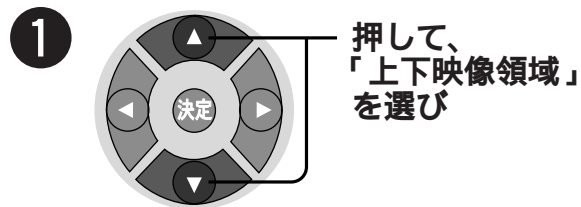
N R	オフ　オン

■設定が終わったら→ メニュー

お知らせ

- 色差ビデオ1, 2のとき、ナチュライザーは切り換わりません。
- NRの「オフ」・「オン」はテレビ、ビデオ1, 2、色差ビデオ1, 2ごとに記憶します。

ビデオなどの映像が不自然に見えるとき「３次元Y / C」
映像の上下にノイズ状のチラツキが見えるとき「上下映像領域」

まず、「その他の設定」画面にする

15ページの手順で「初期設定」メニューにしたあと、次の操作をしてください

●「その他の設定」画面は3ページ構成です。
（▲▼）で項目を送ると自動的にページが変わります。

映像領域」

見やすい映像にしよう

お知らせ

- 「3次元Y / C」は、色差ビデオ1, 2のときは切り換わりません。
- 「上下映像領域」は、テレビ、ビデオ1, 2、色差ビデオ1, 2ごとに記憶されます。
- 画面モードが「ズーム1」「ズーム2 字」のときは切り換わりません。

適切な音質を選ぼう

「音声メニュー」

まず、「音声の調整」画面にする

15ページの手順で「調整」メニューにしたあと、次の操作をしてください

① 「音声の調整」を選び

② 押す

適切な音声メニューを選ぶ

「音声メニュー」を選び、

押して、選択する

音声メニュー	説明
オート	小さな音・大きな音を聞きやすい音量に自動調整
スタンダード	送られてくるそのままの音
ダイナミック	メリハリ感を強調した音
快聴 1	音の高域部分（4kHz付近）を強調
快聴 2	音の高域部分（4kHz付近）をさらに強調

少し聞こえにくくなったと思われる高齢の方へのおすすめ機能です。

■設定が終わったら→

お知らせ

- 音声メニュー（オート、快聴1、快聴2）は聞きとりにくい小さな音や、急な大きな音も聞きやすい音量に自動調整します。（音量ボタンで調整した数字はそのまま。）
- 選んだ音声メニューはテレビ、ビデオ1, 2、色差ビデオ1, 2共通です。

「音声メニュー」の内容をお好みの音質に調整したいとき

❶ 34ページの手順で調整したい「音声メニュー」を選ぶ

❷ お好みに調整する

押して、項目を選択する
押して、調整する

例 音声メニュー「スタンダード」のとき

音声の調整	
	標準に戻す
音声メニュー	スタンダード
バス	＋3
トレブル	－5
バランス	0
サラウンド	オフ

バス 低音を調整するとき

トレブル 高音を調整するとき

バランス 左右の音量を調整するとき

サラウンド コンサートホールの臨場感を楽しむとき

「サラウンド」を「オン」にすると

- ステレオ音声放送やビデオ1, 2、色差ビデオ1, 2のとき → サラウンド ワイド
- モノラル音声放送のとき → サラウンド モノラル

になります

■設定を標準に戻したいときは

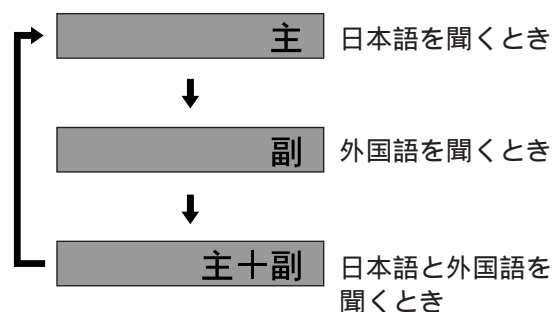
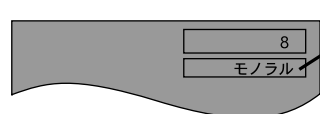
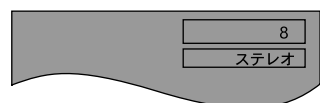
で 標準に戻す を選び 決定 を押す。

■設定が終わったら→ メニュー

お知らせ

- 「バス」「トレブル」「バランス」「サラウンド」は、音声メニューごとに記憶します。
- 2ヵ国語（二重）放送で「主＋副」音声のときはサラウンドは「オフ」になります。

聞きやすい音にしよう

音声多重放送を聞く

お知らせ

2ヵ国語(二重)放送のとき

●地上波(VHF／UHF)放送のとき電源を「切」「入」したときは「主」に戻ります。
●放送によっては「主」で原語を、「副」で日本語を送る場合があります。
●外部入力時は、接続機器側で切り換えてください。

ビデオ入力の表示を書き換える

ビデオやゲーム機などの接続に合わせて、ビデオ入力の表示を書き換えることができます。

まず、 15ページの手順で「初期設定」メニュー画面にする。

例「ビデオ2」を「ディスク」に書き換える場合

❶

押して、「ビデオ入力表示書換」の項目を選び

押す

ビデオ入力表示書換

ビデオ1	ビデオ1
ビデオ2	ビデオ2
色差ビデオ1	色差ビデオ1
色差ビデオ2	色差ビデオ2

❷

押して、「ビデオ2」を選び

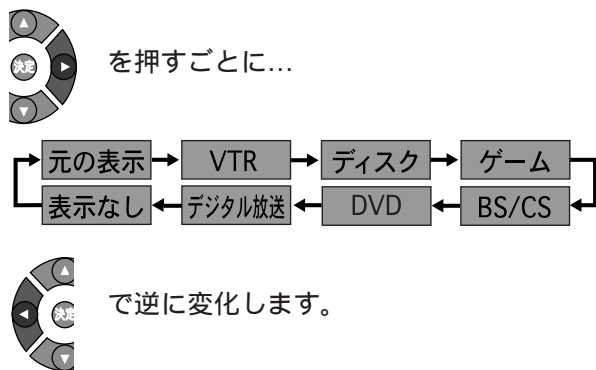
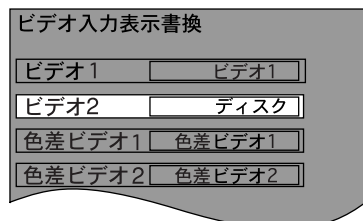
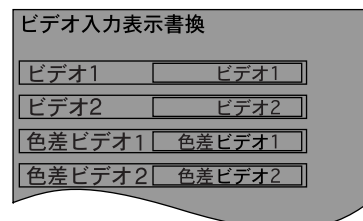
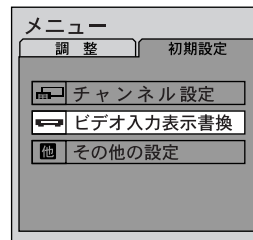
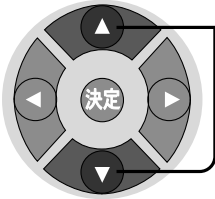
ビデオ入力表示書換

ビデオ1	ビデオ1
ビデオ2	ディスク
色差ビデオ1	色差ビデオ1
色差ビデオ2	色差ビデオ2

❸

押して、右項目の「ビデオ2」を「ディスク」に書き換える

を押すごとに…

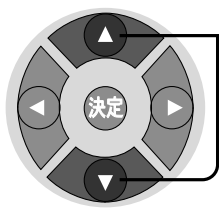
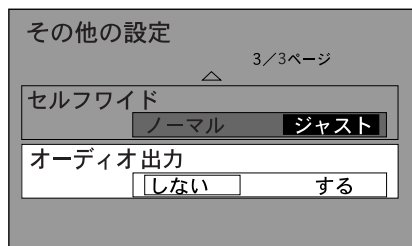
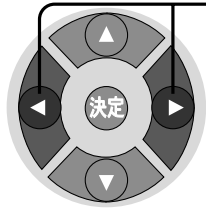
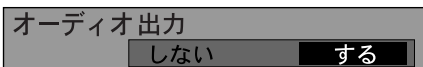
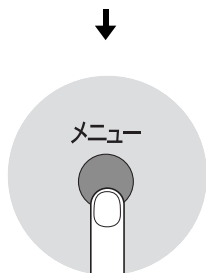
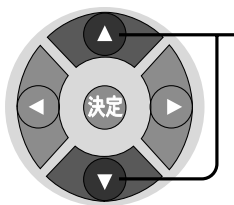
で逆に変化します。

■設定が終わったら→

自動で拡大画面にしたくないとき

「セルフワイド」機能で、４：３の普通の映像をそのまま見るときに設定します。

まず、 15ページの操作で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

外部アンプを接続するとき

「オーディオ出力」
テレビ放送またはビデオ入力などに接続した機器の音声が、オーディオ出力される設定です。

まず、 15ページの操作で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

お知らせ

● 1台のビデオに「オーディオ出力」と「ビデオ入力」を同時接続した状態でオーディオ出力設定を「する」にすると、発振によるノイズが生じることがありますので、ご注意ください。

ビデオ入力などのとき、自動的に画面サイズを切り換える「ID-1検出」

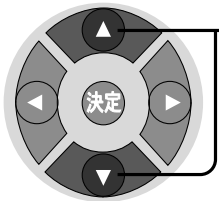
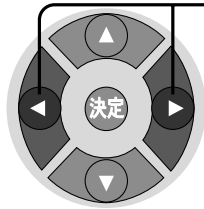
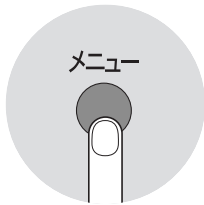
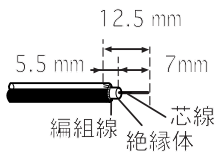
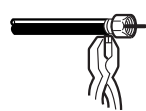
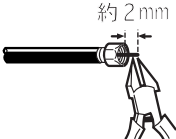
ビデオ入力の映像信号やS2映像信号、コンポーネント(色差)ビデオ入力の525i(480i)信号に、画面サイズの識別信号がある場合、画面サイズを自動的に切り換えます。

まず、 15ページの操作で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

お知らせ

- ED2検出「オン」設定時 (☞ 41ページ) は、ED2検出が優先されます。
- ID-1検出が働いて画面サイズが変わると フル または ワイド と画面表示します。

「ワイドクリアビジョン」を受信したとき、自動的に画面サイズを切り換える「ED２検出」

まず、15ページの操作で「その他の設定」画面を出し、次の操作で設定します。

各機能の設定

お知らせ

- ED2検出が働いて画面サイズが変わると ワイド と画面表示します。
- 「ワイドクリアビジョン」を受信中に一旦、画面モードを変えると、ワイド にはなりません。このときは 画面モード を1回押して「セルフワイド」にしてください。

アンテナ線の接続

アンテナ線を加工する

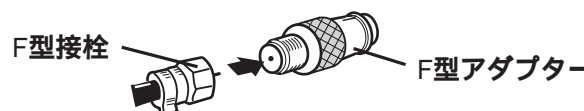
■F型接栓を加工する

①先端を処理する

②リングを通す

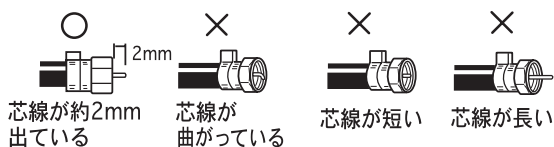
③接栓をさし込む

④リングをはさんで
しめつける

⑤芯線を切断する

出ている芯線が
約2 mmになるように
ニッパで切断する

お願い

ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。芯線と編組線が接触(タッチ)しないようにしてください。また、先端が曲がっていたり、短かったりしますと接触不良の原因となります。
長すぎると、チューナー部の破損につながる可能性があります。芯線が接栓より約2 mm飛び出す状態に加工してください。

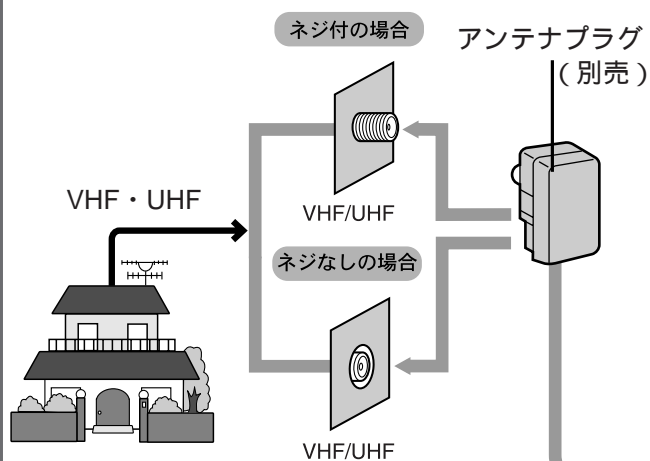
芯線が約2mm出ている　芯線が曲がっている　芯線が短い　芯線が長い

■アンテナ線を接続しやすくするためには

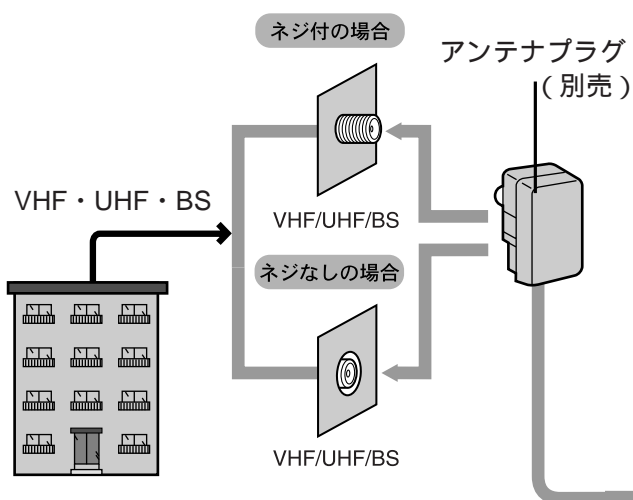
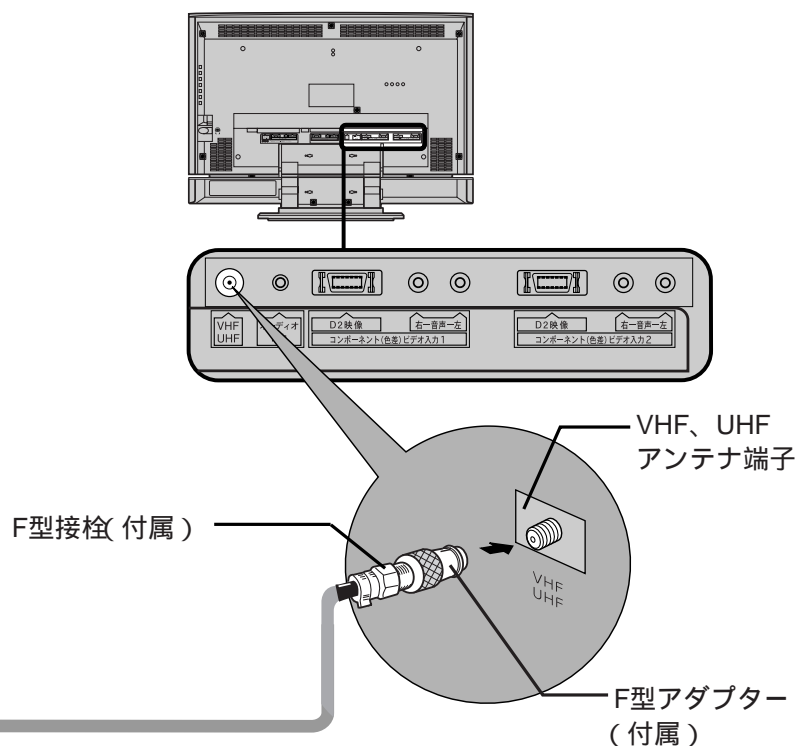
①F型接栓の芯線をF型アダプターの穴にさし込む

②F型接栓をしめて接続する

③VHF、UHFアンテナ端子に接続する
(☞ 43ページ)

壁面にアンテナ コンセントがある場合

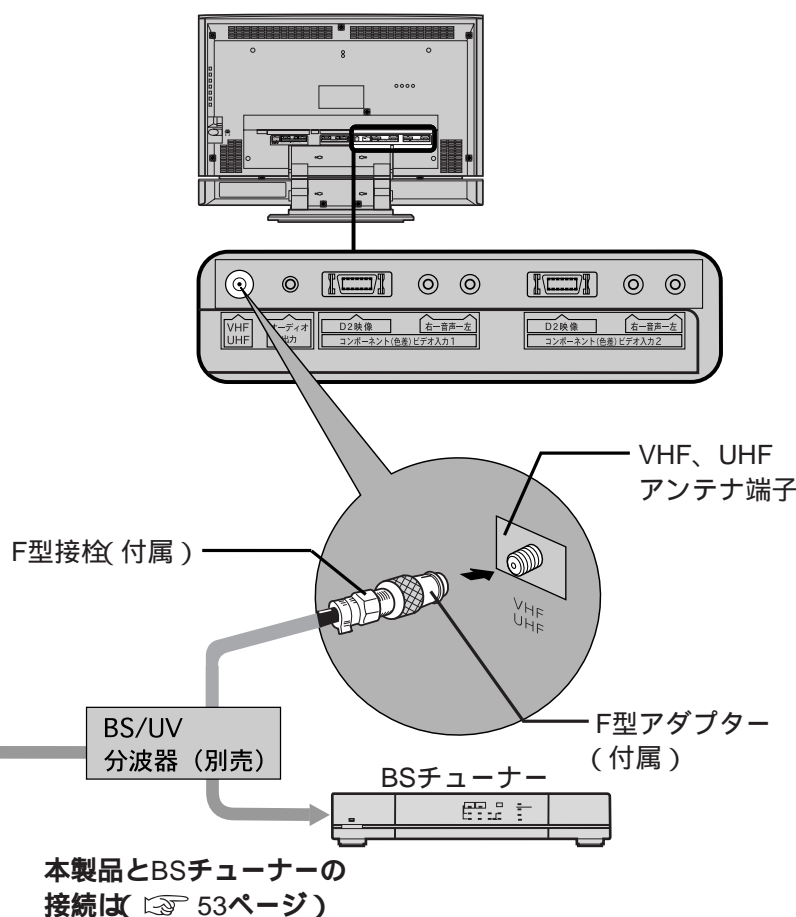
■ アンテナ線が VHF/UHF混合の場合 (またはVHF、UHFだけの場合)

■ マンションなどの 共聴システムの場合 (VHF/UHF/BS混合のとき)

●本製品とBSチューナーの接続は（☞ 53ページ）

BS放送やCS放送を受信する場合

BS放送を受信するには、別売のBSアンテナとBSチューナー、CS放送を受信するには別売のCSアンテナとデジタルCSチューナーが、それぞれ必要です。

●BS放送（☞ 53、54ページ）
●CS放送（☞ 55ページ）

お知らせ

● BS-5チャンネルをご覧になるにはBSデコーダーが必要です。（☞ 53ページ）
● BS-9チャンネルをご覧になるには、MUSE-NTSCコンバーターが必要です。（☞ 54ページ）

CATVを受信する場合

CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。

詳しくは、CATV会社にご相談ください。

お知らせ

●平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
※ 電波が強すぎて映像が不安定になったり、FMラジオ放送の影響で映像・音声に妨害が入る場合は、お求めの販売店にご相談ください。

●本製品が受信できる放送の種類
VHF　：　1〜12チャンネル
UHF　：　13〜62チャンネル
CATV ：　c13〜c38チャンネル

チャンネル設定をするまえに

VHF(1〜12)は、工場出荷時に設定済みです。従って、次の場合に設定してください。

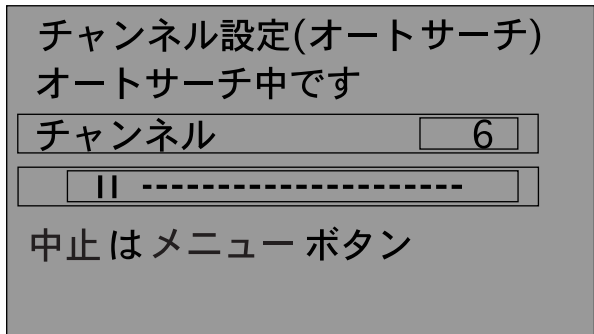
- UHF放送が受信できる地域。
- CATVや地域共聴、マンションなど。また、共同受信でテレビチャンネルが変換されていて、ご希望のチャンネルが受信できない場合。
- 転宅(引っ越し)でチャンネルが異なる場合。

チャンネル設定の種類について

受信チャンネルの設定は「オートサーチ」と「マニュアル」の2通りの方法があります。
チャンネル設定は、本体、リモコンのどちらでも可能ですが、リモコンで操作を始めたときは最後までリモコン(本体で始めたときは最後まで本体)で操作してください。途中で本体(リモコン)側の操作に移ることはできません。

方法1 オートサーチ

転宅などで受信チャンネルが不明の場合、この「オートサーチ」が便利です。
お住いの地域で受信できる放送チャンネルを探しながら、自動的に記憶します。
もし、リモコンの直接選局ボタン(12コ)の数より多い放送チャンネルがあった場合は「予備-1〜予備-18」に設定されます。
「予備-1〜予備-18」に設定された放送チャンネルを見るにはチャンネルボタン△▽でご覧になれます。

チャンネル設定(オートサーチ)
オートサーチ中です
チャンネル　6
II ----------------------
中止 は メニュー ボタン

方法2 マニュアル

次の場合、この「マニュアル」設定をご利用ください。

① 工場出荷の設定はそのままで、空いているチャンネルに見たい放送チャンネルを記憶させたい。

② テレビ電波やアンテナの状態によって「オートサーチ」で記憶された不要なチャンネル(映像)を削除(取り消し)したい。

③ チャンネル表示番号を変えたい。

チャンネル設定(マニュアル)1/6ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

「チャンネル設定」画面の説明

リモコンボタン操作での設定画面
（「マニュアル設定」画面の例）

実際に放送されている局のチャンネル番号です。

リモコンの直接選局のボタン番号を示します。
数字以外に予備-1、予備-2、なども表示されます。
これは、リモコンのボタンでは足りないときの予備です。
「予備-1〜予備-18」に設定したチャンネルは△▽ボタンでご覧になれます。

画面右上に表示されるチャンネル番号です。
48ページの方法で書き換えた場合はその番号になります。

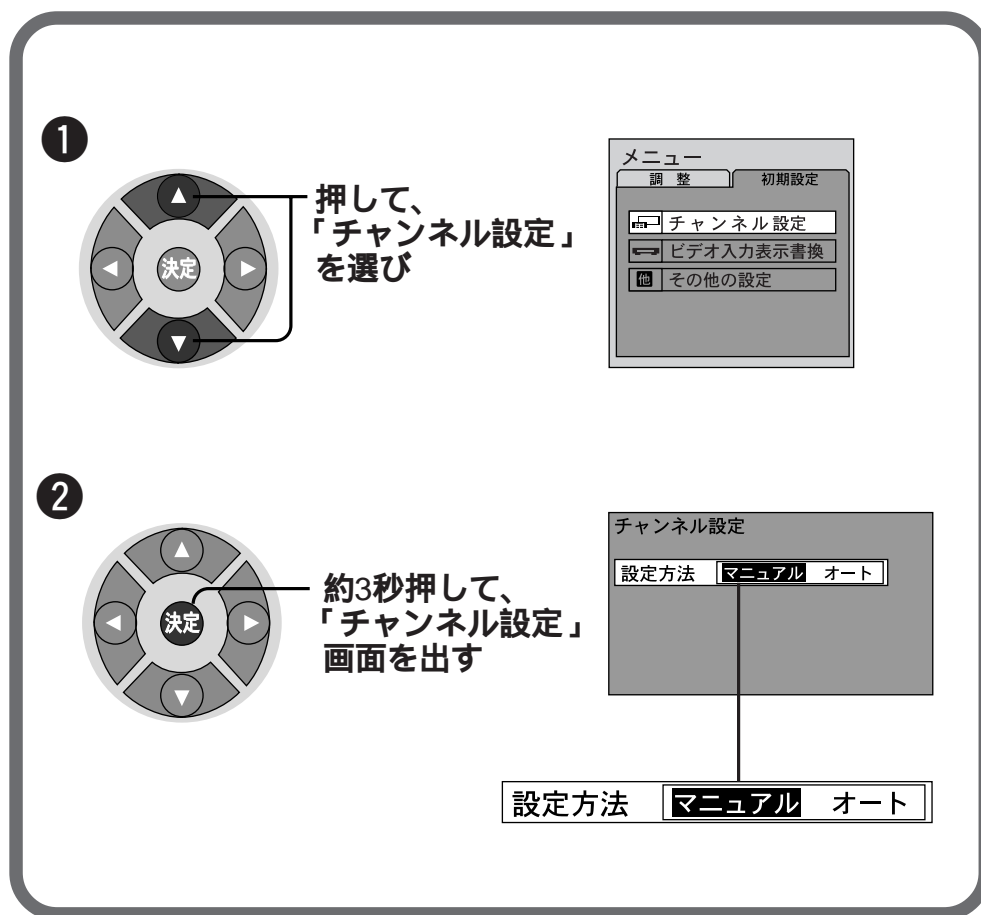
（表示を「スキップ0」にすると本体やリモコンの△▽ボタンでそのチャンネルをスキップ（飛び越し）します。）

テレビ本体のボタンで設定するときは、説明内容が変わります。（下図参照）

テレビ本体ボタン操作での設定画面
（「マニュアル設定」画面の例）

この説明内容がリモコンで設定するときと異なります。

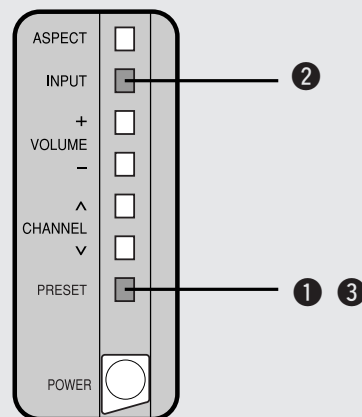
「チャンネル設定」画面の出しかた

まず、 15ページの操作で「初期設定」メニューを出し次の手順で操作します。

テレビ本体で操作する場合

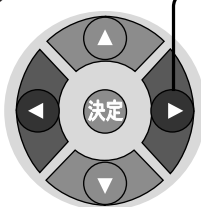
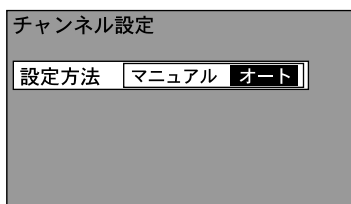
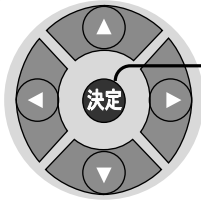
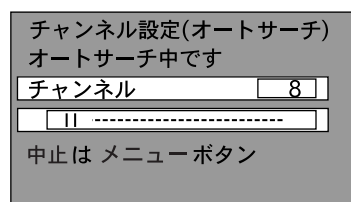
❶ PRESETボタン(チャンネル設定ボタン)を約3秒間押して、「初期設定」画面を出します。

❷ INPUTボタンを押して、「チャンネル設定」を選びます。

❸ PRESETボタンを押して、「チャンネル設定」画面を出します。

テレビ本体右側操作部

オートサーチで設定する

自動的に受信できるチャンネルを探しながら順次各チャンネルを記憶します。例えば、VHF・UHFの両方が受信できる地域では、VHFが優先され、UHFは空チャンネルに記憶されます。

まず、 15、46ページの操作で「チャンネル設定」画面を出し次の手順で操作します。

テレビ本体で操作する場合

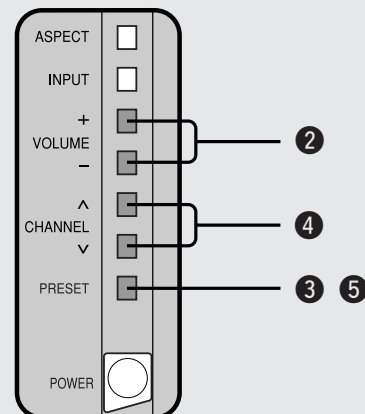
❶ 46ページのテレビ本体での操作で「チャンネル設定」画面を出します。

❷ VOLUME(＋・ー)ボタンを押して、「オート」を選びます。

❸ PRESETボタンを押して、オートサーチを開始します。

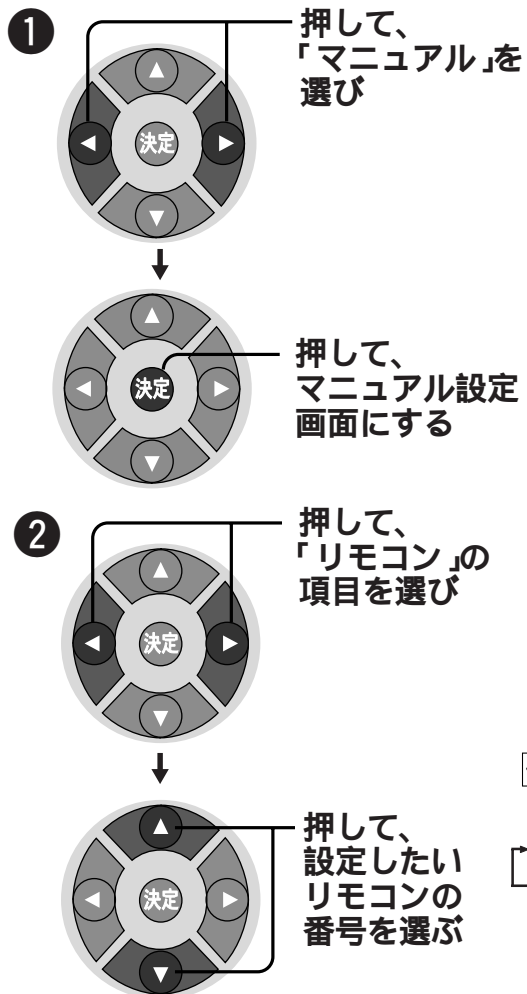
❹ CHANNEL(∧・∨)ボタンを押して、設定内容を確かめます。

❺ PRESETボタンを押して、オートサーチを終了します。

テレビ本体右側操作部

マニュアルで設定する

受信チャンネルをお好みにより設定し直したいときや、画面のチャンネル表示を書き換えたいときなど、マニュアル設定をしてください。

まず、
- ●テレビの電源を入れ、放送しているチャンネルを選ぶ。
- ●15、46ページの操作で「チャンネル設定」画面を出し、次の操作で設定します。

❶

チャンネル設定

設定方法 マニュアル オート

チャンネル設定(マニュアル)1/6ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

❷

チャンネル設定(マニュアル)1/6ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

押して、設定したいリモコンの番号を選ぶ

例 リモコンの「3」を選ぶ

「リモコン」の項目は

1～12→ 予備-1～予備-18

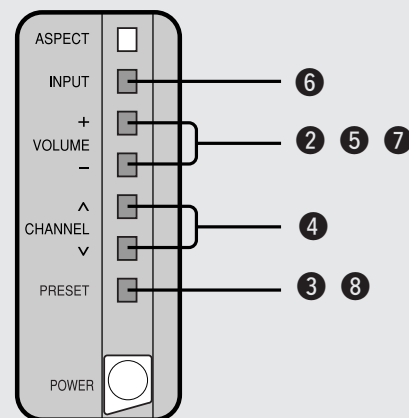
の順に変化します。
(自動的にページ送りします)

押し続けると早く変化します。
※チャンネル△▽ボタンでも操作できます。

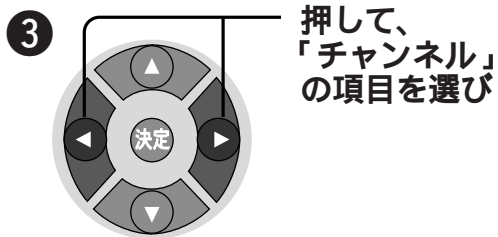
テレビ本体で操作する場合

1. ❶ 46ページのテレビ本体での操作で「チャンネル設定」画面を出します。
2. ❷ VOLUME(＋・－)ボタンを押して、「マニュアル」を選びます。
3. ❸ PRESETボタンを押して、「マニュアル設定」画面を出します。
4. ❹ CHANNEL(∧・∨)ボタンを押して、設定したい「チャンネル」の番号を選びます。
5. ❺ VOLUME(＋・－)ボタンを押して、設定します。
6. ❻ INPUTボタンを押して、「表示」の項目を選びます。
7. ❼ VOLUME(＋・－)ボタンを押して、設定します。
8. ❽ PRESETボタンを押して終了します。

※テレビ本体から「リモコン」の項目を選択することはできません。

テレビ本体右側操作部

メモ 表示は次のようなときに書き換えると便利です。
- ●マンションなどの共同受信で放送と画面の表示が一致しないとき。
- ●順送り選局のときに放送のないチャンネル（ノイズ画面）が出ないようにしたいとき。

（● 「表示」を「スキップ0」に設定すると、本体やリモコンのチャンネル △▽ ボタンの操作でそのチャンネルをスキップ（飛び越し）して選局します。）

❸

押して、「チャンネル」の項目を選び

チャンネル設定（マニュアル）1/6ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	19	19
4	4	4
5	5	5

（「表示」の部も同時に変わる）

押して、設定する

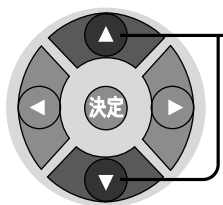
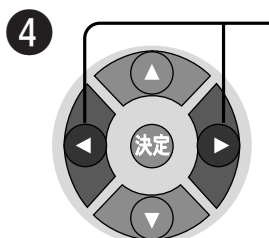
押し続けると早く変化します。

例 **「19」チャンネルを受信**

「チャンネル」は

1～62→C13～C39

の順に変化します。

❹

押して、「表示」の項目を選び

チャンネル設定（マニュアル）1/6ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	19	3
4	4	4
5	5	5

押して、設定する

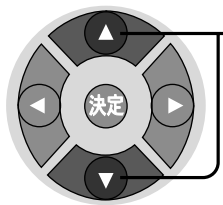
押し続けると早く変化します。

例 **「3」に書き換える**

「表示」は選局したとき画面に表示する番号です。

スキップ0→1～99→C13～C39→VTR
表示なし←BS-1～BS-15←VTR1～VTR9

の順に変化します。

❺

押して、設定を終了する

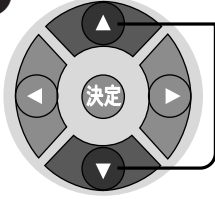
お知らせ

予備-1～予備-18について
リモコンのボタンだけで足りないときの予備です。
予備-1～予備-18に設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネル △▽ ボタンで選んでください。

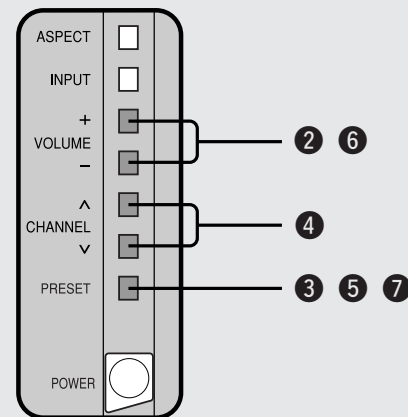
■放送のないチャンネルを飛び越し選局するときは、表示を「スキップ0」にします。

受信チャンネルを微調整する

ご使用になる地域やCATV受信地域、マンションの共同受信システムなどで、
調整を少しずらしたほうが見やすくなるときに調整します。

まず、●微調整したいチャンネルを選ぶ。（例 5チャンネルを選ぶ）
●15、46、48ページの操作で「マニュアル設定」画面にする。

テレビ本体で操作する場合

❶ 46ページのテレビ本体での操作で「チャンネル設定」画面を出します。
❷ VOLUME（＋・－）ボタンを押して、「マニュアル」を選びます。
❸ PRESETボタンを押して、「マニュアル設定」画面を出します。
❹ CHANNEL（∧・∨）ボタンを押して、微調整したいチャンネルを選びます。
❺ PRESETボタンを約3秒間押して、「微調整」画面を出します。
❻ VOLUME（＋・－）ボタンを押して、調整します。
❼ PRESETボタンを押して、終了します。

テレビ本体右側操作部

映像機器(ビデオ、ビデオカメラ、ゲームなど)を接続する

接続

映像／音声出力へ

S映像出力へ

S映像の場合に追加
良い画質を楽しむため
に「S映像」端子の接続
をおすすめします。

ビデオ
または

ビデオカメラ
または

テレビゲーム機

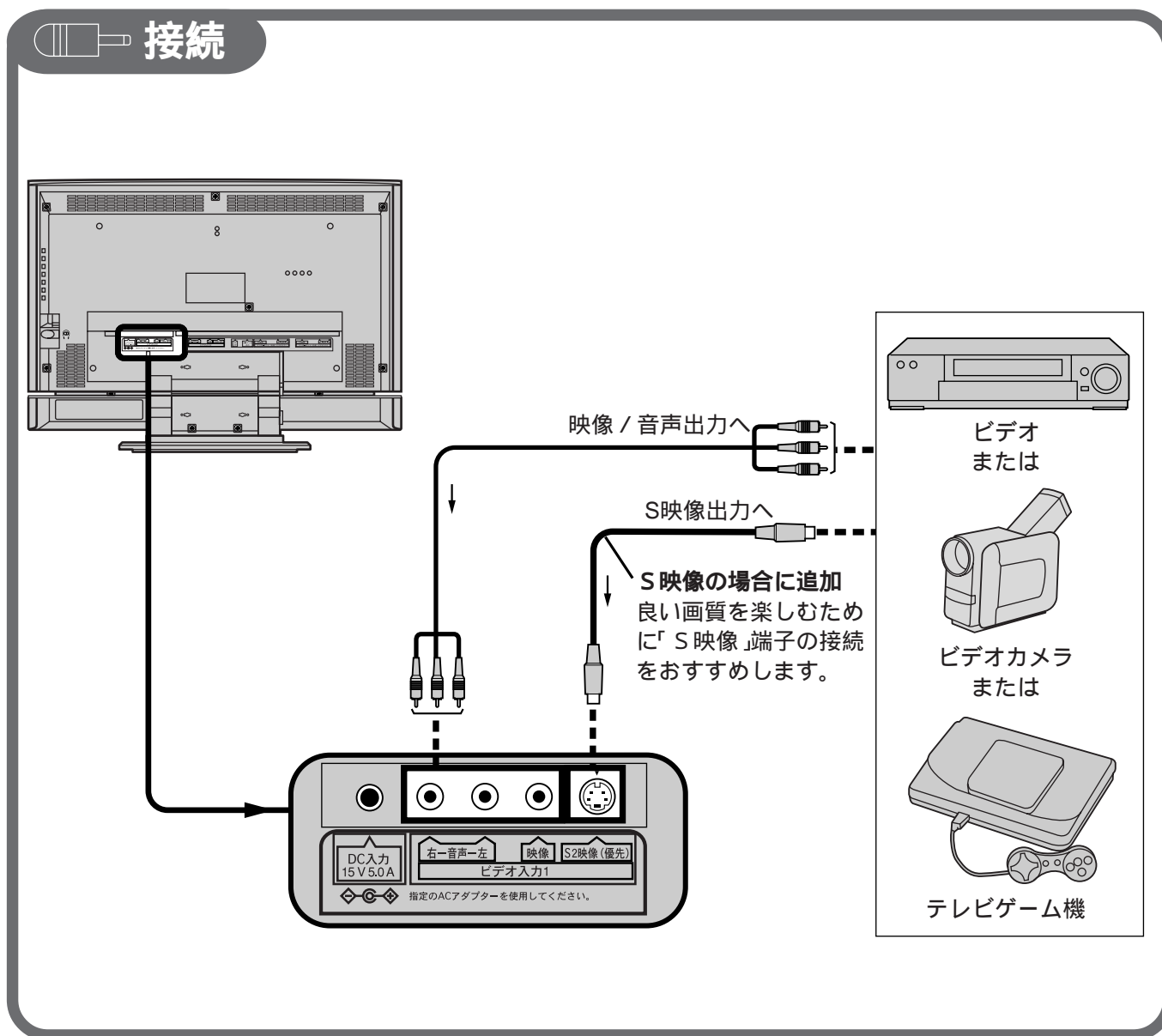
DC入力
15V 5.0A

右ー音声ー左

映像

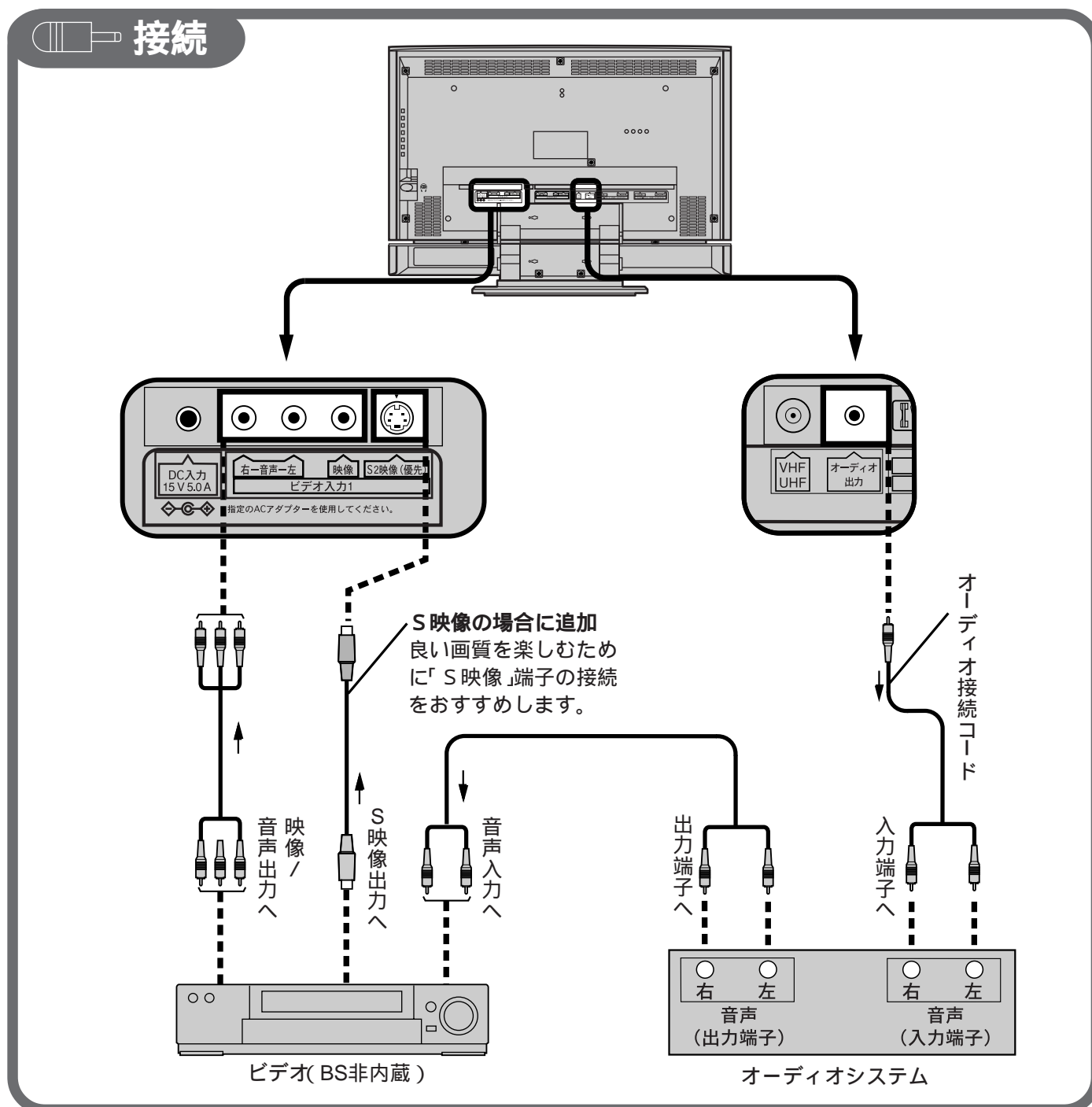
S2映像(優先)

ビデオ入力1

指定のACアダプターを使用してください。

お知らせ

● 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（接続コード別売）
● → は、信号の流れを示しています。
● アンテナ線の接続は、ビデオの「説明書」をご参照ください。

ビデオ(BS非内蔵)と オーディオシステムを接続する

接続

お知らせ

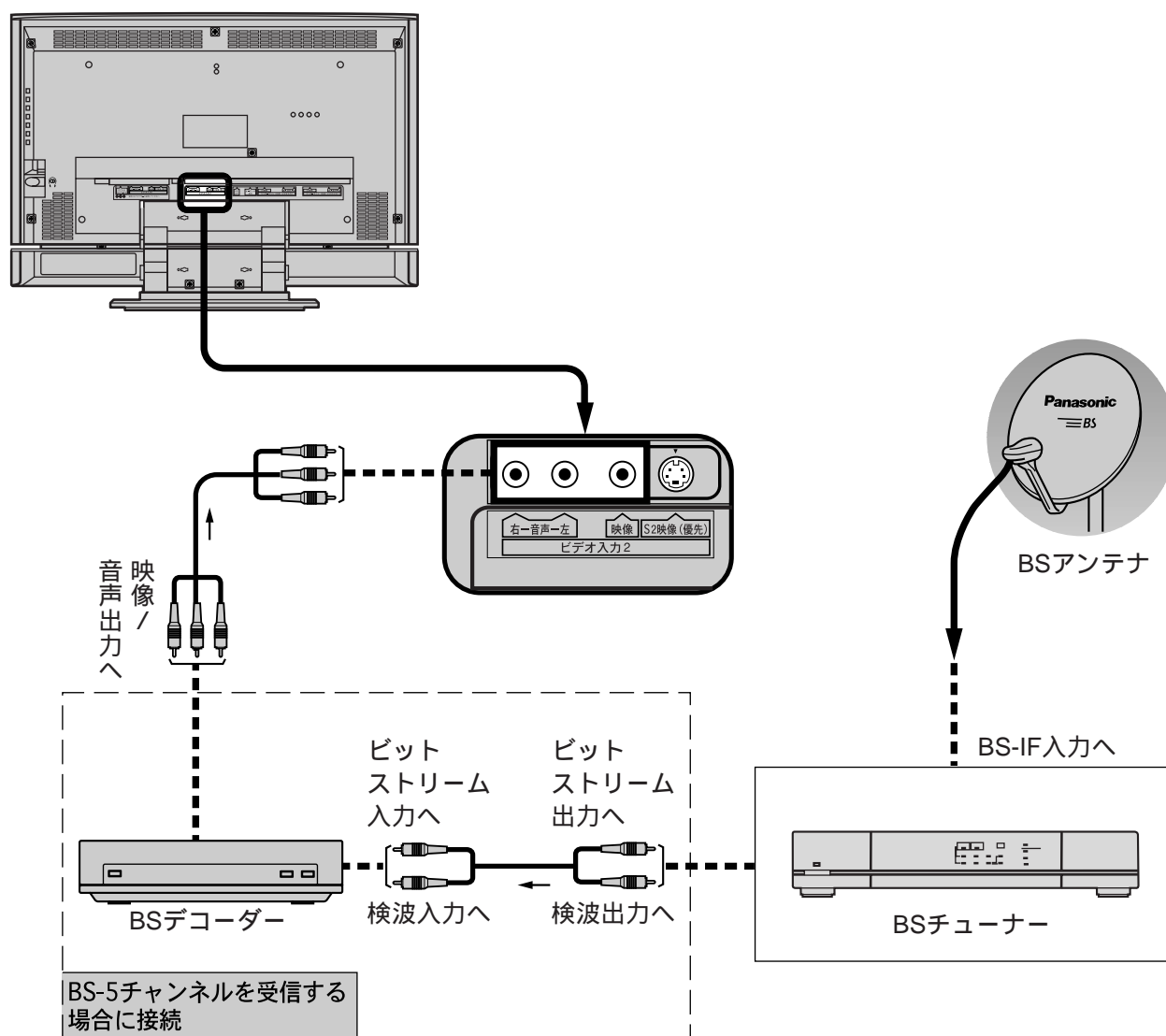
●接続時は必ず各機器の電源を切ってください。(接続コード別売)

※オーディオ接続コードは別売品(RP-CAPM3G15[1.5m])をお求めください。

●→ は、信号の流れを示しています。

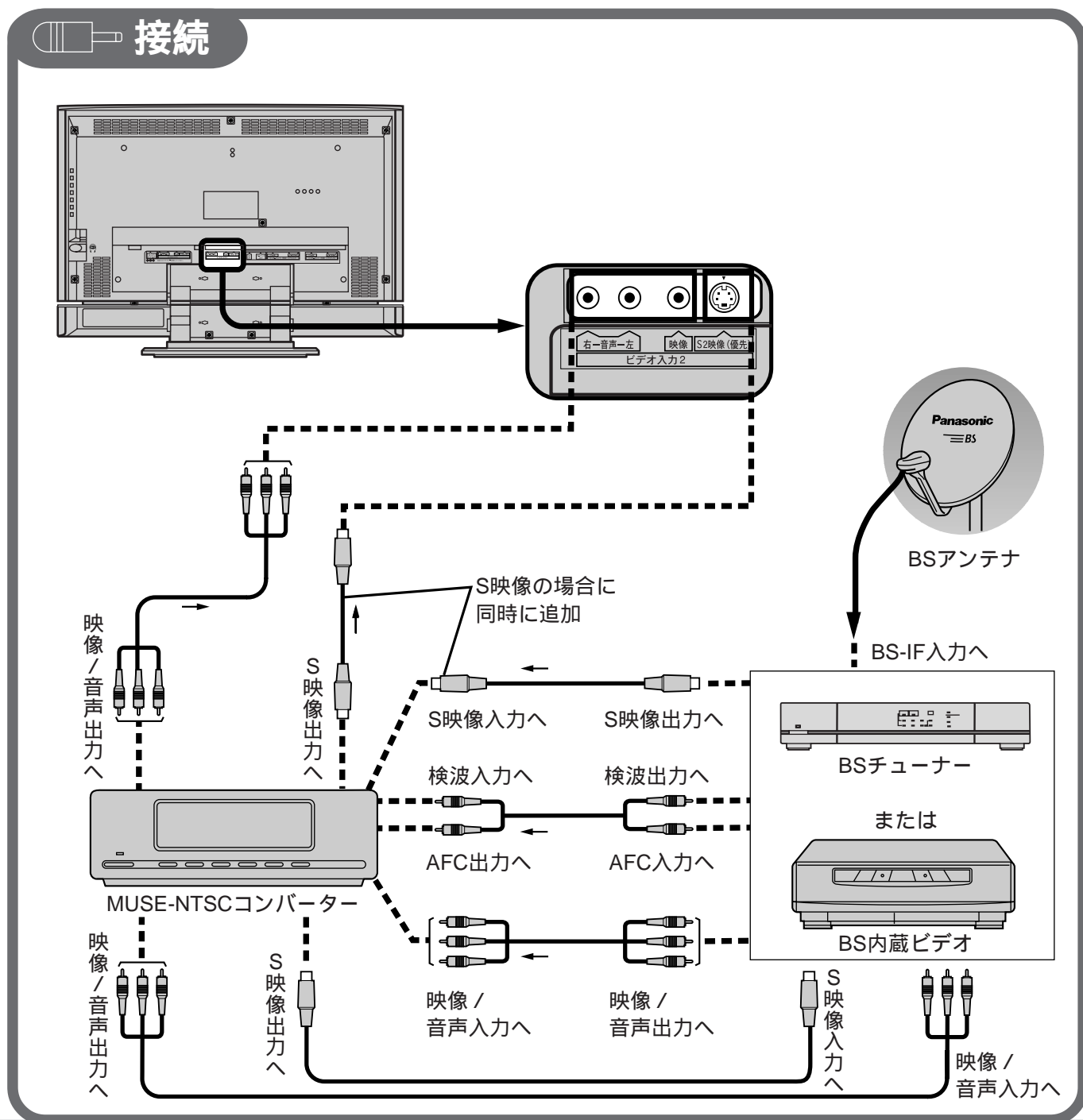
●テレビ放送またはビデオ入力に入力した信号をオーディオ出力させるときは、接続後、「オーディオ出力」の設定を行ってください。(☞ 39ページ)

BSチューナーとBSデコーダーを接続する

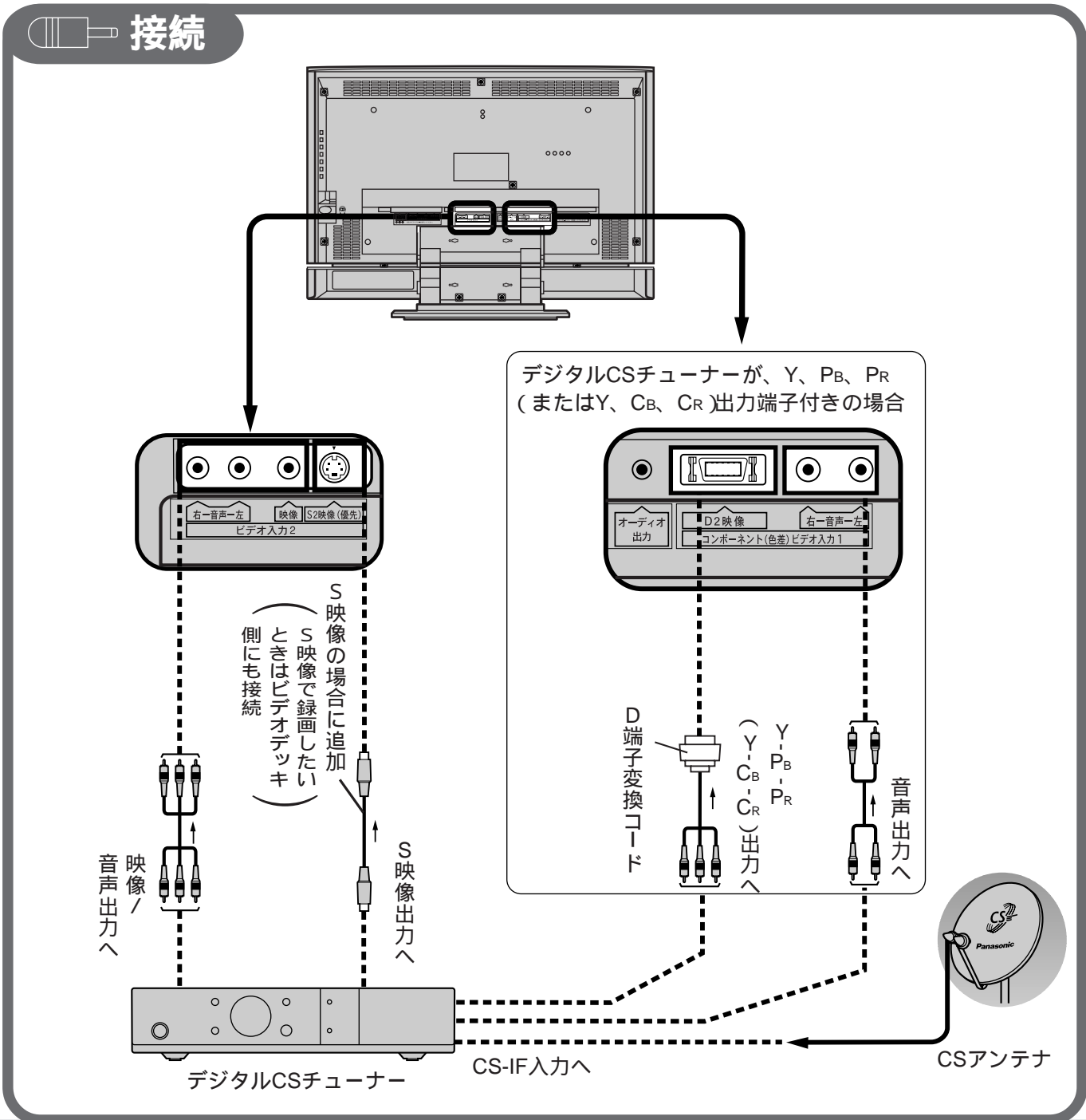
接続

お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（接続コード別売）
- → は、信号の流れを示しています。
- アンテナ線の接続は、BSチューナーの「説明書」をご参照ください。
- テレビ放送またはビデオ入力に入力した信号をオーディオ出力させるときは、接続後、「オーディオ出力」の設定を行ってください。（☞ 39ページ）
- NHK衛星放送（BS-7、BS-11）のみを受信される場合は、[ ] 内の接続は不要です。

BS内蔵ビデオ(またはBSチューナー)とMUSE-NTSCコンバーターを接続する

接続

お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。(接続コード別売)
- → は、信号の流れを示しています。
- アンテナ線の接続は、BSチューナーやBS内蔵ビデオの「説明書」をご参照ください。
- BSチューナーとMUSE-NTSCコンバーターを映像コードで接続し、MUSE-NTSCコンバーターと本製品側のみS映像で接続した場合、ハイビジョン放送以外のBSチャンネルは受信できません。必ず両方をS映像で接続するかまたは両方とも映像コードで接続してください。
- AFC入力端子のないBSチューナーとの接続はできません。
- BS内蔵ビデオでBS-9チャンネルを録画する場合は、MUSE-NTSCコンバーターの映像／音声出力とBS内蔵ビデオの映像／音声入力を接続してください。

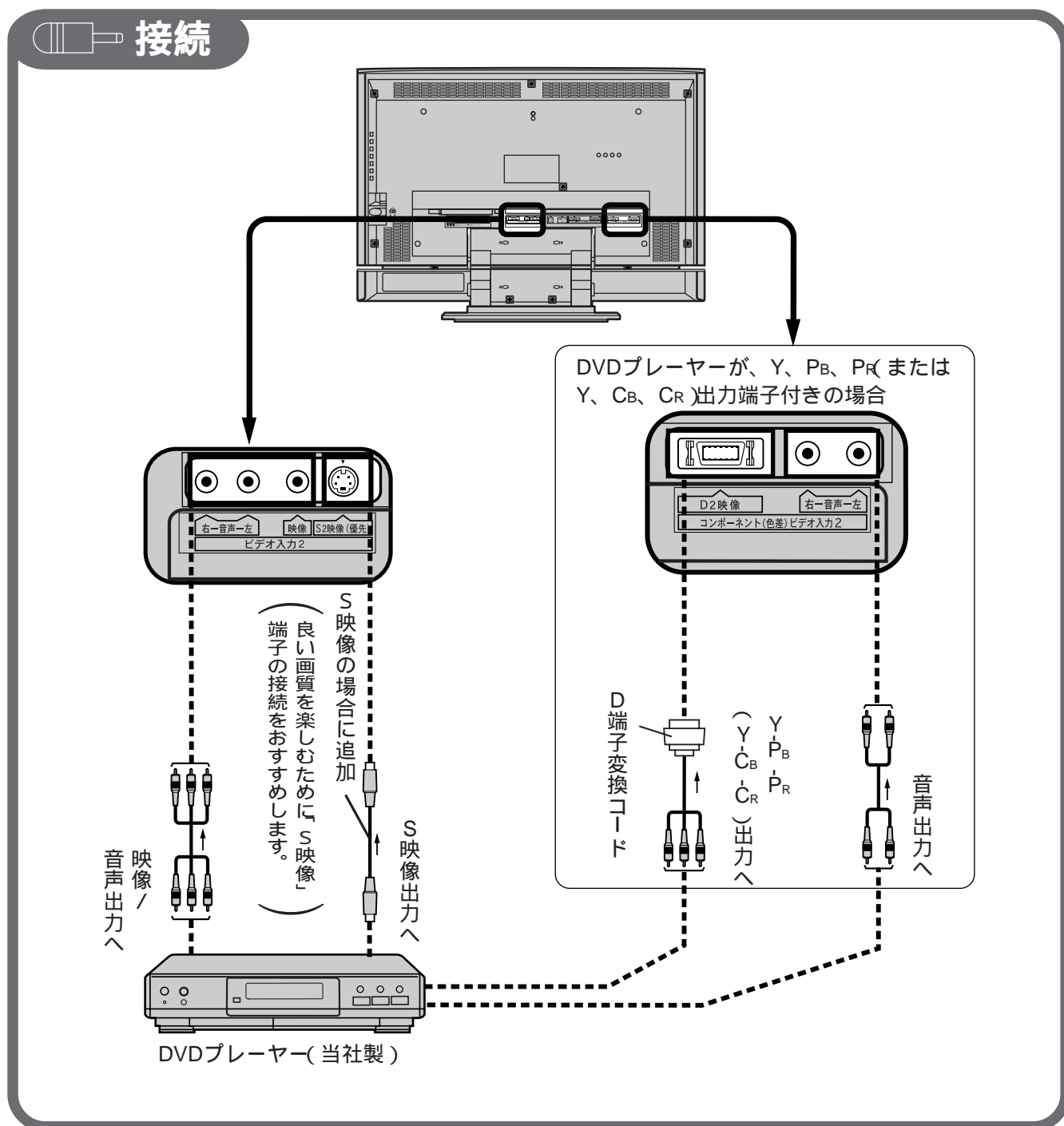
デジタルCSチューナーを接続する

お知らせ

- 本製品とビデオデッキの接続は51ページをご参照ください。
- デジタルCSチューナーがY、PB、PR（またはY、CB、CR）出力端子付きの場合は、より良い画質を楽しむためにコンポーネント（色差）ビデオ入力への接続をおすすめします。

※D端子変換コードは別売品（RP-CVCDG15[1.5m]）をお求めください。

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（接続コード別売）
- → は、信号の流れを示しています。

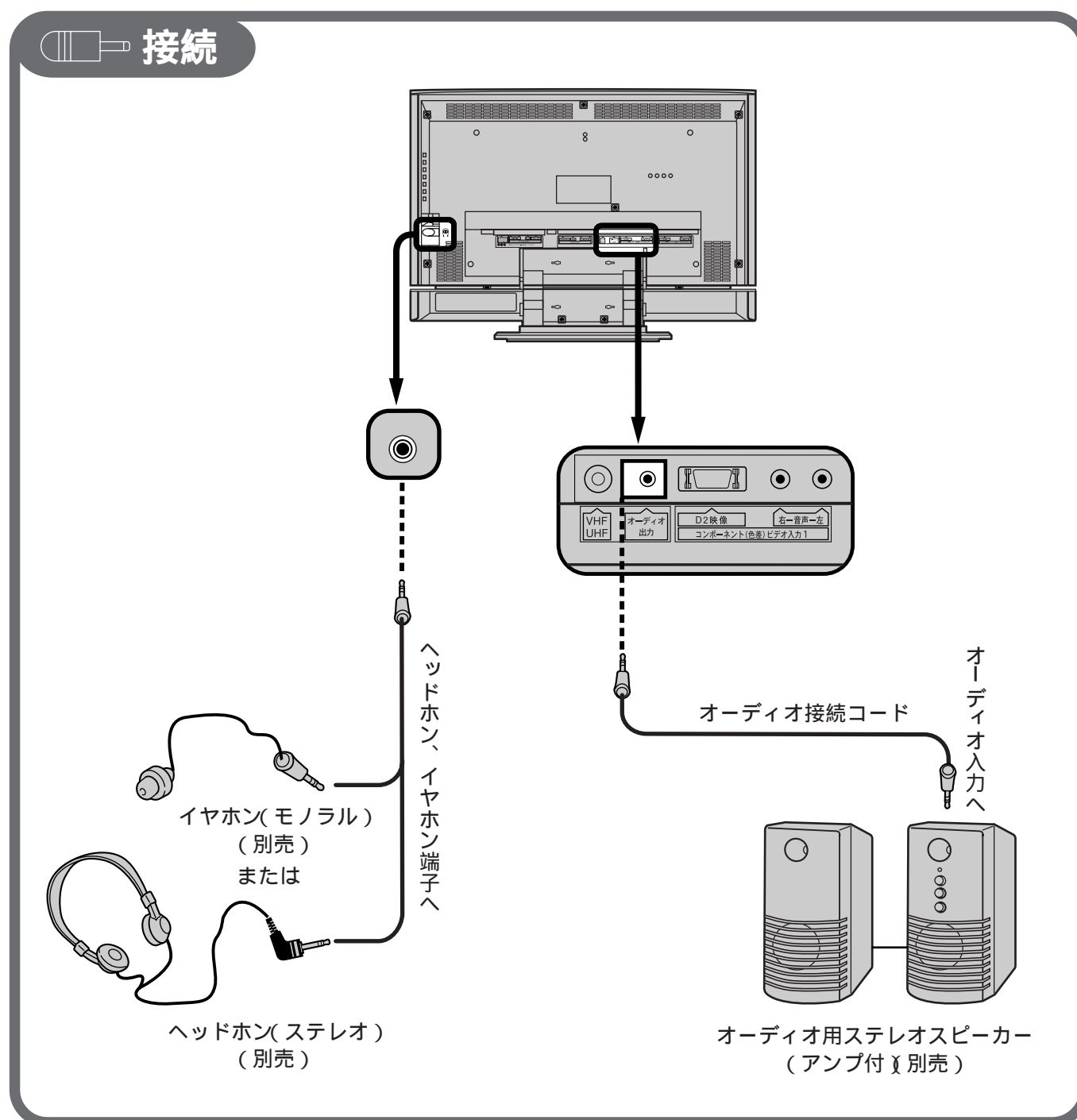
DVDプレーヤーを接続する

接続

お知らせ

- 接続した機器の「説明書」も参照してください。
- DVDプレーヤーがY、PB、PR(またはY、CB、CR)出力端子付きの場合は、より良い画質を楽しむためにコンポーネント(色差)ビデオ入力への接続をおすすめします。

※D端子変換コードは別売品(RP-CVCDG15[1.5m])をお求めください。

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。(接続コード別売)
- → は、信号の流れを示しています。

外部アンプ、ヘッドホン、イヤホンを接続する

お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。

※オーディオ接続コードは別売品(RP-CAM3G15[1.5m])をお求めください。

- テレビ放送またはビデオ入力などの音声をオーディオ出力させるときは、接続後、「オーディオ出力」の設定を行ってください。(☞ 39ページ)
- 夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなど、生活環境を守りましょう。

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

液晶パネルは水ぶきをしない

ガーゼなどの乾いた柔らかい布で軽くふいてください。汚れがひどい場合は、ガーゼなど柔らかい布にOAクリーナー（液晶パネル用）を染み込ませ、軽くふいてください。アセトンなどケトン類やキシレン、トルエンなどの溶剤、水は使用しないでください。

キャビネットは柔らかい布でふく

汚れのひどいときは水でうすめた台所用洗剤（中性）にひたした柔らかい布をよく絞り、汚れをふいてください。

洗剤を直接テレビにかけない

水滴が液晶パネルの表面を伝わって内部に入ると、故障の原因になります。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットの変質や塗装がはがれます。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。
（キャビネットの変質の原因）

お知らせ

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

直射日光を避け、熱器具から離す

キャビネットの変形や故障の原因になります。

見る距離と部屋の明るさは

画面の縦の長さの5～7倍程度、また新聞の読める明るさで。

機器相互の干渉に注意

重さによる変形や、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音などを避ける。

接続は電源を“切”にしてから

各機器の説明書に従って、接続してください。

（オーディオ機器、ビデオ機器、ゲーム機器、ビデオディスク機器、オーディオアンプなど）

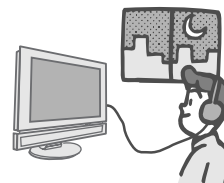
アンテナは定期的な点検を

風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。
映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。

良好な画面で見るために

アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

ご使用になるとき

適度の音量で隣り近所への配慮を

特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなど生活環境を守りましょう。

液もれが生じたとき

（リモコンの電池）

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れる。もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

液晶パネルについて

画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

（液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素がありますのでご了承願います。）

液晶パネルの表面は特殊な加工をしています

固い布でふいたり、強くこすったりすると表面が傷つきますのでご注意を。

故障かな!?

症　状	原　因　と　処　置	ページ
電源が入らない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか? ● リモコンで電源が入らない場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか?	12 18
リモコンが操作できない	● 電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか? ● リモコン受光部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか?	12 13
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	● アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか? ● アンテナ線は正しく接続されていますか? ● ビデオを使用し、テレビ側で選局するときビデオ本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか?	— 42 —
映像が2重3重に見える	● アンテナの方向がずれていませんか? ● 山やビルからの反射電波を受けていませんか?	— —
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	● 外部(自動車や電車、高圧線、ネオン、モーター、着磁した鉄骨、鉄製の雨戸など)からの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか? 一度電源を切り、本製品の設置場所を変えてみてください。それでも効果がない場合は別途防磁処置が必要です。	—
ビデオで選局すると一瞬、黒い帯が出る	● チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	—
セルフワイドのとき画面のサイズが時々変わる	● ソフトによっては自動的に「ズーム」になる場合でも最初暗いシーンのときは、しばらく「ズーム」にならない場合があります。 ● 4：3映像でも上下が暗いシーンでは「ズーム」になる場合があります。	— 24
画面の上下に映像のない部分ができる	● 16：9より横長の映像ソフト(シネマビジョンサイズのソフトなど)のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができます。 ●「上下映像領域」の設定を「２」にしていませんか?	25 33
画面モードがノーマルのとき、画面の上下や左右の黒色の部分が異なって見える	● 使用環境温度や視角によるもので、故障ではありません。	—
ズームにしたとき画面の上または下が欠ける	● 画面位置調整をずらしたままになっていませんか? →画面位置の調整をしてください。	26
チャンネル番号が画面から消えない	● 画面表示ボタンを押してみてください。 ビデオ入力に切り換えたときは、ビデオの映像がないと消えません。	20
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	● 画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	—
映像が不安定なとき、一瞬画面が真っ白になる	● 液晶を駆動するための信号が欠落したときなどに発生するもので故障ではありません。	—

索引

このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体		
品番		TH-22LT1（22型）
種類		ワイド液晶テレビ
使用電源		AC 100 V 50 Hz / 60 Hz 専用ACアダプター使用
消費電力		AC 100 V 入力時、69 W リモコンで電源「切」時　約 3 W
受信チャンネル		VHF ch1〜12／UHF ch13〜62／CATV c13〜c38
音声実用最大出力		総合 9 W（JEITA）
スピーカー		4 × 7 cm 2コ、Φ5 cm 2コ
液晶ディスプレイ		22型ワイド液晶パネル(アスペクト比16：9) 画素数：水平 854 ×垂直 480
画面寸法		幅　48.7 cm　高さ　27.4 cm　対角　55.8 cm
許容動作温度		+5〜+35℃
許容動作湿度		5〜90%(結露なきこと)
接続端子	ＮＴＳＣ関連	●ビデオ入力１、２ S2映像　：輝度・色信号分離（75Ω） 映像　：1.0 V [p-p]（75Ω） 音声　：左・右　0.5 V [rms]
	コンポーネント(色差)ビデオ関連	●入力１、２　D2映像 Y　：1.0 V［p-p］（75Ω）、 PB/CB　：0.7 V［p-p］（75Ω）、 PR/CR　：0.7 V［p-p］（75Ω） 音声　：左・右　0.5 V［rms］ ※入力（525i、525p）自動切換式
	その他	●オーディオ出力　音声：左・右　0.5 V [rms] ●ヘッドホン／イヤホン（16〜32Ω推奨）1系統 ※接続するヘッドホン／イヤホンにより、音量・音質に差があります。
外形寸法		幅 58.6 cm　高さ 42.4 cm　奥行 24.0 cm（セットスタンド含む） 幅 58.6 cm　高さ 38.8 cm　奥行　6.7 cm（本体のみ）
質量		約 11.5 kg（ACアダプター、電源コード、リモコンを除く）
キャビネット材質		ABS樹脂
角度調節範囲 (テレビスタンド)		１５°(上向き)、３０°(左右とも)

● 本製品は「電源高調波ガイドライン」適合品です。

リモコン (品番：N2QAGC000008)	使用電源	DC 3 V（リチウム電池／CR2025　1個使用）
	質量	約 35 g（電池を含む）
	リモコン操作距離	約 6 m 以内（テレビ正面距離） 約 3 m 以内（受光部左右30 °以内）

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このワイド液晶テレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

・59ページの表に従ってご確認のあと、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金の仕組み
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ワイド液晶テレビ
品　番	TH-22LT1
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号) **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

お取り扱い・お手入れなどのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話　フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック
修　理　ご　相　談　窓　口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

•お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
•携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北　海　道　地　区

地区	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東　北　地　区

地区	所在地	電話番号
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首　都　圏　地　区

地区	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中　部　地　区

地区	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近　畿　地　区

地区	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中　国　地　区

地区	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四　国　地　区

地区	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

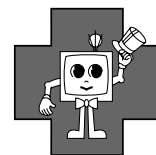
九　州　地　区

地区	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖　縄　地　区

地区	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0101

愛情点検

長年ご使用のテレビの点検を!

テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

このような症状はありませんか	●電源スイッチをいれても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

■テレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後８年です。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	TH-22LT1
販　売　店　名	☎（　　　）　　―	お客様ご相談窓口 ☎（　　　）　　―	

松下電器産業株式会社　テレビシステムプロダクツ事業部

〒567－0026　大阪府茨木市松下町１番１号

M0600-1011